



誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

令和6年度

沖永良部農業水利事業

地下ダム周辺整備工事

積 算 書

(当初)

九州農政局
沖永良部農業水利事業所

[illegible]

九州農政局

[illegible]

事業名 沖永良部農業水利事業

工事名 地下ダム周辺整備工事

工事別工事名:地下ダム周辺整備工事

項 目 名	数 量	単 位	金 額	備 考
工事価格			31,050,000	
・工事原価			25,880,000	
純工事費			19,328,000	
・直接工事費			16,430,000	
・直接工事費（仮設工を除く）	1.000	式	16,273,000	
・直接工事費（仮設工）	1.000	式	157,000	
・間接工事費			9,450,000	
・共通仮設費			2,898,000	
・事業損失防止施設費	1.000	式	0	
・運搬費～営繕費等				
$16,357,000 \times ((12.460 \times 1.300) \times 1.000 \times 1.020 \times 1.000)$			2,702,000	
・運搬費	1.000	式	0	
・準備費	1.000	式	0	
・安全費	1.000	式	0	
・役務費	1.000	式	0	
・技術管理費	1.000	式	0	
・営繕費等	1.000	式	0	
・現場環境改善費			196,000	
・現場環境改善費（率計上）				
$15,865,000 \times (1.240)$			196,000	
・現場環境改善費（積上）	1.000	式	0	
・現場管理費			6,552,000	
・現場管理費（率計上）				
$19,255,000 \times ((32.410 \times 1.000) \times 1.000 \times 1.050 \times 1.000 + 0.000 - 0.000)$			6,552,000	
・現場管理費（積上）	1.000	式	0	
・現場管理費（一般管理费率対象外）	1.000	式	0	
・工期延長等に伴う現場維持等の費用	1.000	式	0	
・官貸額（直工）	1.000	式	0	
・官貸額（事業損失防止）	1.000	式	0	
・官貸額（直工・事業損失防止除く）	1.000	式	0	
・一般管理費等				
$25,807,000 \times (20.030 \times 1.000 + 0.04)$			5,179,000	
・一括計上価格	1.000	式	0	
支給品費			0	
支給品費（直工・事業損失防止）			0	
支給品費（直工）			0	
処分費等（直接工事費の内数）			565,000	
処分費（準備費の内数）			0	
処分費（事業損失防止施設費内数）			0	
処分費等（率対象外）			73,000	

[illegible]

[illegible]

[illegible]

事業名	沖永良部農業水利事業
工事名	地下ダム周辺整備工事

工事別工事名:地下ダム周辺整備工事

名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
直接工事費 (仮設工を除く)				16,273,000	
・ 右岸浸透池 土砂撤去工	1.000	式		765,000	
・ ・ 右岸浸透池 土砂撤去工	1.000	式		765,000	
BA0101 掘削	1,000	m3	350	350,000	歩A・単A B単 1号
BA0105 土砂等運搬	1,000	m3	415	415,000	歩A・単A B単 2号
合 計				765,000	
・ 左岸排水遊水池 土砂撤去工	1.000	式		1,153,000	
・ ・ 左岸排水遊水池 土砂撤去工	1.000	式		1,153,000	
BA0101 掘削	882	m3	350	308,700	歩A・単A B単 3号
BA0105 土砂等運搬	882	m3	957	844,074	歩A・単A B単 4号
合 計				1,152,774	
・ 和泊幹線水路減圧水槽整備工	1.000	式		2,332,000	
・ ・ 転落防止柵設置工	1.000	式		2,061,000	
000005 転落防止柵 亜鉛・アルミ・マグネシウム合金メッキ仕上げ	1.000	式	1,717,730	1,717,730	歩A・単A B単 5号
B18366 足場 手摺先行型枠組	74	掛㎡	4,640	343,360	歩A・単A B単 6号
合 計				2,061,090	
・ ・ 張コンクリート工 18N-8-25 t=10cm	1.000	式		271,000	
BA0302 コンクリート 18N-8-25	7.4	m3	35,990	266,326	歩A・単A B単 7号
BA0304 目地板 瀝青質板 t=10mm	0.300	㎡	3,750	1,125	歩A・単A B単 8号
000009 水抜き孔 VP50mm L=0.12m , 吸出防止材0.2×0.2	19.000	箇所	195	3,705	歩A・単A B単 9号
合 計				271,156	
・ 知名東部支線水路減圧水槽整備工	1.000	式		2,247,000	
・ ・ 転落防止柵設置工	1.000	式		2,247,000	
000010 転落防止柵 亜鉛・アルミ・マグネシウム合金メッキ仕上げ	1.000	式	1,036,990	1,036,990	歩A・単A B単 10号
000011 転落防止柵張出部 ステンレス製、樹脂アンカー止め	1.000	式	1,010,000	1,010,000	歩A・単A B単 11号
B18366 足場 手摺先行型枠組	43	掛㎡	4,640	199,520	歩A・単A B単 12号
合 計				2,246,510	
・ 中央管理所電気設備整備工	1.000	式		965,000	
・ ・ 中央管理所電気設備整備工	1.000	式		965,000	
000013 非常用発電機 GE-5500SS-IV同等品以上 (低騒音型)	1.000	基	740,000	740,000	歩A・単A B単 13号
000014 電源改造 配線接続、切替スイッチ設置、調整含む	1.000	式	225,000	225,000	歩A・単A B単 14号
合 計				965,000	
・ 余多揚水機場場内整備工	1.000	式		1,087,000	
・ ・ 門扉レール整備工 ステンレス製、片開引き戸H1500×W6000用	1.000	式		1,087,000	
000015 門扉レール ステンレス製、片開引き戸H1500×W6000用	1.000	基	1,002,530	1,002,530	歩A・単A B単 15号
000016 コンクリート切断	22.000	m	1,256	27,632	歩A・単A B単 16号
B02162 コンクリート構造物取壊し なし	1.1	m3	11,460	12,606	歩A・単A B単 17号

[illegible]

[illegible]

事業名	沖永良部農業水利事業
工事名	地下ダム周辺整備工事

工事別工事名:地下ダム周辺整備工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** B単ー 1号 ***					
BA0101	掘削					
			m3	350		歩A・単A
	*** B単ー 2号 ***					
BA0105	土砂等運搬					
			m3	415		歩A・単A
	*** B単ー 3号 ***					
BA0101	掘削					
			m3	350		歩A・単A
	*** B単ー 4号 ***					
BA0105	土砂等運搬					
			m3	957		歩A・単A
	*** B単ー 5号 ***					
000005	転落防止柵					
	亜鉛・アルミ・マグネシウム合金メッキ仕上げ		式	1,717,730		歩A・単A
	*** B単ー 6号 ***					
B18366	足場					
	手摺先行型枠組		掛㎡	4,640		歩A・単A
	*** B単ー 7号 ***					
BA0302	コンクリート					
	18N-8-25		m3	35,990		歩A・単A
	*** B単ー 8号 ***					
BA0304	目地板					
	瀝青質板 t=10mm		㎡	3,750		歩A・単A
	*** B単ー 9号 ***					
000009	水抜き孔					
	VP50mm L=0.12m , 吸出防止材0.2×0.2		箇所	195		歩A・単A
	*** B単ー 10号 ***					
000010	転落防止柵					
	亜鉛・アルミ・マグネシウム合金メッキ仕上げ		式	1,036,990		歩A・単A
	*** B単ー 11号 ***					
000011	転落防止柵張出部					
	ステンレス製、樹脂アンカー止め		式	1,010,000		歩A・単A
	*** B単ー 12号 ***					
B18366	足場					
	手摺先行型枠組		掛㎡	4,640		歩A・単A
	*** B単ー 13号 ***					
000013	非常用発電機					
	GE-5500SS-IV同等品以上 (低騒音型)		基	740,000		歩A・単A
	*** B単ー 14号 ***					
000014	電源改造					
	配線接続、切替スイッチ設置、調整含む		式	225,000		歩A・単A
	*** B単ー 15号 ***					
000015	門扉レール					
	ステンレス製、片開引き戸H1500×W6000用		基	1,002,530		歩A・単A
	*** B単ー 16号 ***					
000016	コンクリート切断					
			m	1,256		歩A・単A
	*** B単ー 17号 ***					
B02162	コンクリート構造物取壊し					
	なし		m3	11,460		歩A・単A
	*** B単ー 18号 ***					
BA0201	殻運搬					
	無筋コンクリート殻		m3	1,966		歩A・単A
	*** B単ー 19号 ***					
B02315	産業廃棄物処理					
	無筋コンクリート殻		m3	2,128		歩A・単A
	*** B単ー 20号 ***					
BA0302	コンクリート					
			m3	35,990		歩A・単A
	*** B単ー 21号 ***					
000021	換気扇シャッター					
	1号～3号集水井		式	427,000		歩A・単A
	*** B単ー 22号 ***					
000022	換気扇シャッター・フード					

[illegible]

事業名	沖永良部農業水利事業
工事名	地下ダム周辺整備工事

工事別工事名:地下ダム周辺整備工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** B単- 1号 ***					
BA0101	掘削		m3		1,000	歩A 当たり算出
SA0101	SP 掘削 土砂,オープンカット,無し,無し,5,000m3未満,-,-,-	1,000	m3	350	350	S単 30号
	合 計				350	
	単 価				350	
	*** B単- 2号 ***					
BA0105	土砂等運搬		m3		1,000	歩A 当たり算出
SA0121	SP 土砂等運搬 標準,バックホ山積0.8m3(平積0.6m3),土砂(岩塊・玉石混り土含む),無し,0.3km以下	1,000	m3	414.6	415	S単 31号
	合 計				415	
	単 価				415	
	*** B単- 3号 ***					
BA0101	掘削		m3		1,000	歩A 当たり算出
SA0101	SP 掘削 土砂,オープンカット,無し,無し,5,000m3未満,-,-,-	1,000	m3	350	350	S単 30号
	合 計				350	
	単 価				350	
	*** B単- 4号 ***					
BA0105	土砂等運搬		m3		1,000	歩A 当たり算出
SA0121	SP 土砂等運搬 標準,バックホ山積0.8m3(平積0.6m3),土砂(岩塊・玉石混り土含む),無し,4.0km以下	1,000	m3	956.8	957	S単 32号
	合 計				957	
	単 価				957	
	*** B単- 5号 ***					
000005	転落防止柵 亜鉛・アルミ・マグネシウム合金メッキ仕上げ		式		1,000	歩A 当たり算出
S02116	転落防止柵 (和泊幹線減圧水槽) 亜鉛・アルミ・マグネシウム合金メッキ仕上げ,,	1,000	式	1,484,900	1,484,900	S単 5号
S02116	転落防止柵組立設置 (和泊幹線減圧水槽) アンカ設置、機械経費を含む,,	1,000	式	232,830	232,830	S単 6号
	合 計				1,717,730	
	単 価				1,717,730	
	*** B単- 6号 ***					
B18366	足場 手摺先行型枠組		掛㎡		1,000	歩A 当たり算出
S18031	足場工 なし,手摺先行型枠組,なし	1,000	掛㎡	4,640	4,640	S単 29号
	合 計				4,640	
	単 価				4,640	
	*** B単- 7号 ***					
BA0302	コンクリート 18N-8-25		m3		1,000	歩A 当たり算出
SA0311	SP コンクリート 無筋・鉄筋構造物,人力打設,計上する,-,一般養生,-,無し,-,,18-8-25(20)(高炉B) W/C65%	1,000	m3	35,990	35,990	S単 38号

事業名	沖永良部農業水利事業
工事名	地下ダム周辺整備工事

工事別工事名:地下ダム周辺整備工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	合 計				35,990	
	単 価				35,990	
	*** B単ー 8号 ***					
BA0304	目地板 瀝青質板 t=10mm		m ²		1,000	歩A 当たり算出
SA0331	瀝青質板 t=10mm 30m2未満,計上する,目地板(ゴム発泡体) t=10mm	1,000	m ²	3,750	3,750	S単 39号
	合 計				3,750	
	単 価				3,750	
	*** B単ー 9号 ***					
000009	水抜き孔 VP50mm L=0.12m , 吸出防止材0.2×0.2		箇所		1,000	歩A 当たり算出
T00001	水抜き孔 VP50mm L=0.12m , 吸出防止材0.2×0.2	1,000	箇所	195	195	T単 1号
	合 計				195	
	単 価				195	
	*** B単ー 10号 ***					
000010	転落防止柵 亜鉛・アルミ・マグネシウム合金メッキ仕上げ		式		1,000	歩A 当たり算出
S02116	転落防止柵 (知名東部支線減圧水槽) 亜鉛・アルミ・マグネシウム合金メッキ仕上げ,,	1,000	式	895,700	895,700	S単 7号
S02116	転落防止柵組立設置 (知名東部支線減圧水槽) アンカー設置、機械経費を含む,,	1,000	式	141,290	141,290	S単 8号
	合 計				1,036,990	
	単 価				1,036,990	
	*** B単ー 11号 ***					
000011	転落防止柵張出部 ステンレス製、樹脂アンカー止め		式		1,000	歩A 当たり算出
S02116	転落防止柵張出部 (知名東部支線減圧水槽) ステンレス製、樹脂アンカー止め,,	1,000	式	800,000	800,000	S単 9号
S02116	転落防止柵張出部組立設置 (知名東部支線減圧水槽) アンカー設置、機械経費を含む,,	1,000	式	210,000	210,000	S単 10号
	合 計				1,010,000	
	単 価				1,010,000	
	*** B単ー 12号 ***					
B18366	足場 手摺先行型枠組		掛m ²		1,000	歩A 当たり算出
S18031	足場工 なし,手摺先行型枠組,なし	1,000	掛m ²	4,640	4,640	S単 29号
	合 計				4,640	
	単 価				4,640	
	*** B単ー 13号 ***					
000013	非常用発電機 GE-5500SS-IV同等品以上 (低騒音型)		基		1,000	歩A 当たり算出
S02116	非常用発電機 GE-5500SS-IV同等品以上 (低騒音型) ,,	1,000	基	740,000	740,000	S単 11号
	合 計				740,000	
	単 価				740,000	
	*** B単ー 14号 ***					
000014	電源改造 配線接続、切替スイッチ設置、調整含む		式		1,000	歩A 当たり算出

事業名	沖永良部農業水利事業					
工事名	地下ダム周辺整備工事					
工事別工事名:地下ダム周辺整備工事						
コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
S02116	電源改造 配線接続、切替スイッチ設置、調整含む,,	1.000	式	225,000	225,000	S単 12号
	合 計				225,000	
	単 価				225,000	
	*** B単ー 15号 ***					
000015	門扉レール ステンレス製、片開引き戸H1500×W6000用		基		1.000 基	歩A 当たり算出
S02116	門扉レール ステンレス製、片開引き戸H1500×W6000用,,	1.000	基	909,000	909,000	S単 13号
S02116	門扉レール組立設置 既設撤去、アンカー設置、据付調整含む,,	1.000	基	93,530	93,530	S単 14号
	合 計				1,002,530	
	単 価				1,002,530	
	*** B単ー 16号 ***					
000016	コンクリート切断		m		1.000 m	歩A 当たり算出
SA0223	SP 舗装版切断 コンクリート舗装版,-,15cm以下,-	1.000	m	1,256	1,256	S単 36号
	合 計				1,256	
	単 価				1,256	
	*** B単ー 17号 ***					
B02162	コンクリート構造物取壊し なし		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
S02721	【構造物取壊し】 無筋、なし、機械、昼間施工、する	1.000	m3	11,460	11,460	S単 25号
	合 計				11,460	
	単 価				11,460	
	*** B単ー 18号 ***					
BA0201	殻運搬 無筋コンクリート殻		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
SA0221	SP 殻運搬 コンクリート(無筋)構造物とりこわし、機械積込、無し、10.9km以下、	1.000	m3	1,966	1,966	S単 34号
	合 計				1,966	
	単 価				1,966	
	*** B単ー 19号 ***					
B02315	産業廃棄物処理 無筋コンクリート殻		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
S02123	建設廃材 無筋コンクリート廃材	1.000	m3	2,128	2,128	S単 23号
	合 計				2,128	
	単 価				2,128	
	*** B単ー 20号 ***					
BA0302	コンクリート		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
SA0311	SP コンクリート 無筋・鉄筋構造物、人力打設、計上する、-,一般養生、-,無し、-,、18-8-25(20)(高炉B) W/C65%	1.000	m3	35,990	35,990	S単 38号
	合 計				35,990	
	単 価				35,990	
	*** B単ー 21号 ***					

事業名	沖永良部農業水利事業					
工事名	地下ダム周辺整備工事					
工事別工事名:地下ダム周辺整備工事						
コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
000021	換気扇シャッター 1号～3号集水井		式		1,000	歩A 式 当たり算出
S02116	換気扇シャッター PS-25SMXA3同等品以上,,	1.000	式	224,000	224,000	S単 15号
S02116	換気扇シャッター設置 φ250、既設撤去、機械経費含む,,	1.000	式	203,000	203,000	S単 16号
	合 計				427,000	
	単 価				427,000	
	*** B単ー 22号 ***					
000022	換気扇シャッター・フード 4号集水井		式		1,000	歩A 式 当たり算出
S02116	換気扇シャッター・フード PS-50SMXA3, PS-40SMXA3, QW-50SC同等品以上,,	1.000	式	169,000	169,000	S単 17号
S02116	換気扇シャッター・フード設置 φ500-φ400、既設撤去、機械経費含む,,	1.000	式	94,000	94,000	S単 18号
	合 計				263,000	
	単 価				263,000	
	*** B単ー 23号 ***					
000023	換気扇シャッター 5号集水井		式		1,000	歩A 式 当たり算出
S02116	換気扇シャッター PS-30SMXA3同等品以上,,	1.000	式	89,300	89,300	S単 19号
S02116	換気扇シャッター設置 φ300、既設撤去、機械経費含む,,	1.000	式	69,000	69,000	S単 20号
	合 計				158,300	
	単 価				158,300	
	*** B単ー 24号 ***					
000024	集光装置ルーフベース 1号～3号集水井		式		1,000	歩A 式 当たり算出
S02116	集光装置ルーフベース BR-750-3-G同等品以上,,	1.000	式	821,000	821,000	S単 21号
S02116	集光装置ルーフベース設置 既設撤去、機械経費含む,,	1.000	式	620,000	620,000	S単 22号
	合 計				1,441,000	
	単 価				1,441,000	
	*** B単ー 25号 ***					
000025	ボーリングコア積込み・分別		箱		1,000	歩A 箱 当たり算出
T00002	ボーリングコア積込み・分別	1.000	箱	2,618	2,618	T単 2号
	合 計				2,618	
	単 価				2,618	
	*** B単ー 26号 ***					
BA0105	土砂等運搬		m3		1,000	歩A m3 当たり算出
SA0121	SP 土砂等運搬 小規模、バックホ山積0.13m3(平積0.1m3)、土砂(岩塊・玉石混り土含む)、無し、4.5km以下	1.000	m3	3,719	3,719	S単 33号
	合 計				3,719	
	単 価				3,719	
	*** B単ー 27号 ***					
000027	ボーリングコア箱運搬		m3		1,000	歩A m3 当たり算出
S01032	コア箱運搬 土砂、2.0、11.0km以下、山0.45(平0.35)m3、無し、良好	1.000	m3	6,442	6,442	S単 1号

事業名	沖永良部農業水利事業
工事名	地下ダム周辺整備工事

工事別工事名:地下ダム周辺整備工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	合 計				6,442	
	単 価				6,442	
	*** B単ー 28号 ***					
000028	産業廃棄物処理 コア箱 (廃プラスチック)		ton		1,000 ton	歩A 当たり算出
S02123	建設廃材 コア箱 (廃プラスチック)	1,000	ton	105,000	105,000	S単 24号
	合 計				105,000	
	単 価				105,000	
	*** B単ー 29号 ***					
B02162	コンクリート構造物取壊し なし		m3		1,000 m3	歩A 当たり算出
S02721	【構造物取壊し】 無筋,なし,機械,昼間施工,する	1,000	m3	11,460	11,460	S単 25号
	合 計				11,460	
	単 価				11,460	
	*** B単ー 30号 ***					
BA0201	殻運搬 無筋コンクリート殻		m3		1,000 m3	歩A 当たり算出
SA0221	SP 殻運搬 コンクリート(無筋)構造物とこわし,機械積込,無し,8.0km以下,	1,000	m3	1,677	1,677	S単 35号
	合 計				1,677	
	単 価				1,677	
	*** B単ー 31号 ***					
B02315	産業廃棄物処理 無筋コンクリート殻		m3		1,000 m3	歩A 当たり算出
S02123	建設廃材 無筋コンクリート廃材	1,000	m3	2,128	2,128	S単 23号
	合 計				2,128	
	単 価				2,128	
	*** B単ー 32号 ***					
000032	ガス切断		m		1,000 m	歩A 当たり算出
S02104	ガス切断 3～7mm	1,000	m	1,840	1,840	S単 2号
	合 計				1,840	
	単 価				1,840	
	*** B単ー 33号 ***					
000033	揚水試験孔閉塞 SGP200 砂充填 土工含む		m		1,000 m	歩A 当たり算出
T00003	揚水試験孔閉塞 SGP200 砂充填	1,000	m	3,796	3,796	T単 3号
	合 計				3,796	
	単 価				3,796	
	*** B単ー 34号 ***					
B18322	排水ポンプ (仮設) 120以上～450未満		箇所		1,000 箇所	歩A 当たり算出
S18003	排水ポンプ運転 3,作業時排水,120以上～450未満,発動発電機,なし	1,000	箇所	66,763	66,763	S単 27号
S18004	排水ポンプ設置撤去 1～5台,なし	1,000	箇所	90,432	90,432	S単 28号

[illegible]

事業名	沖永良部農業水利事業
工事名	地下ダム周辺整備工事

工事別工事名:地下ダム周辺整備工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** S単ー 1号 ***					
S01032	コア箱運搬					
	タンブドラック運搬(特殊)					
	土砂,2.0,11.0km以下,山0.45(平0.35)m3,無し,良好		m3	6,442		歩A・単A
	*** S単ー 2号 ***					
S02104	ガス切断					
	ガス切断					
	3～7mm		m	1,840		歩A・単A
	*** S単ー 3号 ***					
S02115	土木一般世話役					
	土木一般世話役					
			人	32,130		歩A・単A
	*** S単ー 4号 ***					
S02115	普通作業員					
	普通作業員					
			人	20,298		歩A・単A
	*** S単ー 5号 ***					
S02116	転落防止柵 (和泊幹線減圧水槽)					
	転落防止柵 (和泊幹線減圧水槽)					
	亜鉛・アルミ・マグネシウム合金メッキ仕上げ,,		式	1,484,900		歩A・単A
	*** S単ー 6号 ***					
S02116	転落防止柵組立設置 (和泊幹線減圧水槽)					
	転落防止柵組立設置 (和泊幹線減圧水槽)					
	アンカー設置、機械経費を含む,,		式	232,830		歩A・単A
	*** S単ー 7号 ***					
S02116	転落防止柵 (知名東部支線減圧水槽)					
	転落防止柵 (知名東部支線減圧水槽)					
	亜鉛・アルミ・マグネシウム合金メッキ仕上げ,,		式	895,700		歩A・単A
	*** S単ー 8号 ***					
S02116	転落防止柵組立設置 (知名東部支線減圧水槽)					
	転落防止柵組立設置 (知名東部支線減圧水槽)					
	アンカー設置、機械経費を含む,,		式	141,290		歩A・単A
	*** S単ー 9号 ***					
S02116	転落防止柵張出部 (知名東部支線減圧水槽)					
	転落防止柵張出部 (知名東部支線減圧水槽)					
	ステンレス製、樹脂アンカー止め,,		式	800,000		歩A・単A
	*** S単ー 10号 ***					
S02116	転落防止柵張出部組立設置 (知名東部支線減圧水槽)					
	転落防止柵張出部組立設置 (知名東部支線減圧水槽)					
	アンカー設置、機械経費を含む,,		式	210,000		歩A・単A
	*** S単ー 11号 ***					
S02116	非常用発電機					
	非常用発電機					
	GE-5500SS-IV同等品以上 (低騒音型) ,,		基	740,000		歩A・単A
	*** S単ー 12号 ***					
S02116	電源改造					
	電源改造					
	配線接続、切替スイッチ設置、調整含む,,		式	225,000		歩A・単A
	*** S単ー 13号 ***					
S02116	門扉レール					
	門扉レール					
	ステンレス製、片開引き戸H1500×W6000用,,		基	909,000		歩A・単A
	*** S単ー 14号 ***					
S02116	門扉レール組立設置					
	門扉レール組立設置					
	既設撤去、アンカー設置、据付調整含む,,		基	93,530		歩A・単A
	*** S単ー 15号 ***					
S02116	換気扇シャッター					
	換気扇シャッター					
	PS-25SMA3同等品以上,,		式	224,000		歩A・単A
	*** S単ー 16号 ***					
S02116	換気扇シャッター設置					
	換気扇シャッター設置					
	φ250、既設撤去、機械経費含む,,		式	203,000		歩A・単A
	*** S単ー 17号 ***					
S02116	換気扇シャッター・フード					
	換気扇シャッター・フード					
	PS-50SMA3, PS-40SMA3, QW-50SC同等品以上,,		式	169,000		歩A・単A
	*** S単ー 18号 ***					
S02116	換気扇シャッター・フード設置					
	換気扇シャッター・フード設置					
	φ500-φ400、既設撤去、機械経費含む,,		式	94,000		歩A・単A
	*** S単ー 19号 ***					
S02116	換気扇シャッター					
	換気扇シャッター					
	PS-30SMA3同等品以上,,		式	89,300		歩A・単A
	*** S単ー 20号 ***					
S02116	換気扇シャッター設置					
	換気扇シャッター設置					
	φ300、既設撤去、機械経費含む,,		式	69,000		歩A・単A
	*** S単ー 21号 ***					
S02116	集光装置ルーフベース					
	集光装置ルーフベース					
	BR-750-3-G同等品以上,,		式	821,000		歩A・単A
	*** S単ー 22号 ***					
S02116	集光装置ルーフベース設置					

事業名	沖永良部農業水利事業					
工事名	地下ダム周辺整備工事					
工事別工事名:地下ダム周辺整備工事						
コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	集光装置ルーフベース設置 既設撤去、機械経費含む、 *** S単ー 23号 ***		式	620,000		歩A・単A
S02123	建設廃材					
	建設廃材 無筋コンクリート廃材 *** S単ー 24号 ***		m3	2,128		歩A・単A
S02123	建設廃材					
	建設廃材 コア箱 (廃プラスチック) *** S単ー 25号 ***		ton	105,000		歩A・単A
S02721	【構造物取壊し】					
	【構造物取壊し】 無筋,なし,機械,昼間施工,する *** S単ー 26号 ***		m3	11,460		歩A・単A
S07021	硬質ポリ塩化ビニル管人力布設					
	硬質ポリ塩化ビニル管人力布設 VP, 50mm, 直管(両差し口), 4.0m管, 0箇所 *** S単ー 27号 ***		m	1,269		歩A・単A
S18003	排水ポンプ運転					
	排水ポンプ運転 3,作業時排水, 120以上～450未満, 発動発電機, なし *** S単ー 28号 ***		箇所	66,763		歩A・単A
S18004	排水ポンプ設置撤去					
	排水ポンプ設置撤去 1～5台,なし *** S単ー 29号 ***		箇所	90,432		歩A・単A
S18031	足場工					
	足場工 なし,手摺先行型枠組,なし *** S単ー 30号 ***		掛㎡	4,640		歩A・単A
SA0101	SP 掘削					
	SP 掘削 土砂,オープンカット,無し,無し, 5,000m3未満, -, -, - *** S単ー 31号 ***		m3	350		歩A・単A
SA0121	SP 土砂等運搬					
	SP 土砂等運搬 標準,バックホ山積0.8m3(平積0.6m3),土砂(岩塊・玉石混り土含む),無し, 0.3km以下 *** S単ー 32号 ***		m3	414.6		歩A・単A
SA0121	SP 土砂等運搬					
	SP 土砂等運搬 標準,バックホ山積0.8m3(平積0.6m3),土砂(岩塊・玉石混り土含む),無し, 4.0km以下 *** S単ー 33号 ***		m3	956.8		歩A・単A
SA0121	SP 土砂等運搬					
	SP 土砂等運搬 小規模,バックホ山積0.13m3(平積0.1m3),土砂(岩塊・玉石混り土含む),無し, 4.5km以下 *** S単ー 34号 ***		m3	3,719		歩A・単A
SA0221	SP 殻運搬					
	SP 殻運搬 コンクリート(無筋)構造物とりこわし,機械積込,無し, 10.9km以下, *** S単ー 35号 ***		m3	1,966		歩A・単A
SA0221	SP 殻運搬					
	SP 殻運搬 コンクリート(無筋)構造物とりこわし,機械積込,無し, 8.0km以下, *** S単ー 36号 ***		m3	1,677		歩A・単A
SA0223	SP 舗装版切断					
	SP 舗装版切断 コンクリート舗装版, -, 15cm以下, - *** S単ー 37号 ***		m	1,256		歩A・単A
SA0269	SP 吸出し防止材 (全面) 設置					
	SP 吸出し防止材 (全面) 設置 - *** S単ー 38号 ***		㎡	1,086		歩A・単A
SA0311	SP コンクリート					
	SP コンクリート 無筋・鉄筋構造物,人力打設,計上する, -, 一般養生, -, 無し, -, 18-8-25(20) (高炉B) W/C65% *** S単ー 39号 ***		m3	35,990		歩A・単A
SA0331	瀝青質板 t=10mm					
	SP 目地板 30m2未満,計上する,目地板(ゴム発泡体) t=10mm *** T単ー 1号 ***		㎡	3,750		歩A・単A
T00001	水抜き孔					
	VP50mm L=0.12m , 吸出防止材0.2×0.2 *** T単ー 2号 ***		箇所	195		歩A・単A
T00002	ボーリングコア積込み・分別					

[illegible]

事業名	沖永良部農業水利事業
工事名	地下ダム周辺整備工事

工事別工事名:地下ダム周辺整備工事

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S単- 1号 ***					
S01032	コア箱運搬		m3		10,000 m3	歩A 当たり算出
	ダンプトラック運搬(特殊) 土砂,2.0,11.0km以下,山0.45(平0.35)m3,無し,良好			時間の制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)土質区分 2)運搬機械区分(t積級)	土砂 2.0		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)運搬距離 4)積込機械区分 5)DID区間 6)路面条件	11.0km以下 山0.45(平0.35)m3 無し 良好		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
M03001	ダンプトラック[オンロード・ディーゼ]ル 2t積級	2.050	供用日	5,520	11,316	
W14061	タイヤ消耗費 (DT国産・普通・D) 積載重量 2.0 t 積	2.050	供用日	182	373	
P34029	軽油 バトロール給油	35.000	L	173	6,055	
R01022	運転手 (一般)	1.740	人	26,826	46,677	
	合 計				64,421	算出数量 10.000 m3
	単 価		m3		6,442	
	*** S単- 2号 ***					
S02104	ガス切断		m		100.000 m	歩A 当たり算出
	ガス切断 3～7mm			時間の制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)板厚区分(mm)	3～7mm		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P34023	酸素ガス ボンベ	14.580	m3	484	7,057	
P34024	アセチレンガス ボンベ	5.130	kg	2,160	11,081	
Y00004	雑品 5%	0.050		18,138	907	
R01011	溶接工	3.420	人	27,948	95,582	
R01003	普通作業員	3.420	人	20,298	69,419	
	合 計				184,046	算出数量 100.000 m
	単 価		m		1,840	
	*** S単- 3号 ***					
S02115	土木一般世話役		人		1.000 人	歩A 当たり算出
	土木一般世話役			時間の制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R01001 基(C)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
R01001	土木一般世話役	1.000	人	32,130	32,130	
	合 計				32,130	算出数量 1.000 人
	単 価				32,130	
	*** S単- 4号 ***					
S02115	普通作業員		人		1.000 人	歩A 当たり算出
	普通作業員			時間の制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R01003 基(C)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
R01003	普通作業員	1.000	人	20,298	20,298	
	合 計				20,298	算出数量 1.000 人
	単 価				20,298	

事業名	沖永良部農業水利事業
工事名	地下ダム周辺整備工事

工事別工事名:地下ダム周辺整備工事

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** S単ー 5号 ***					
S02116	転落防止柵 (和泊幹線減圧水槽)		式		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	転落防止柵 (和泊幹線減圧水槽) 亜鉛・アルミ・マグネシウム合金メッキ仕上げ,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード (P)	地域資材 (Pコード) P96002		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード (J)			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)施設機械資材単価コード (K)					
P96002	転落防止柵 (和泊幹線減圧水槽) 亜鉛・アルミ・マグネシウム合金メッキ仕上げ	1,000	式	1,484,900	1,484,900	
	合 計				1,484,900	算出数量 1,000 各単位
	単 価				1,484,900	
	*** S単ー 6号 ***					
S02116	転落防止柵組立設置 (和泊幹線減圧水槽)		式		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	転落防止柵組立設置 (和泊幹線減圧水槽) アンカー設置、機械経費を含む,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード (P)	地域資材 (Pコード) P96003		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード (J)			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)施設機械資材単価コード (K)					
P96003	転落防止柵組立設置 (和泊幹線減圧水槽) アンカー設置、機械経費を含む	1,000	式	232,830	232,830	
	合 計				232,830	算出数量 1,000 各単位
	単 価				232,830	
	*** S単ー 7号 ***					
S02116	転落防止柵 (知名東部支線減圧水槽)		式		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	転落防止柵 (知名東部支線減圧水槽) 亜鉛・アルミ・マグネシウム合金メッキ仕上げ,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード (P)	地域資材 (Pコード) P96004		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード (J)			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)施設機械資材単価コード (K)					
P96004	転落防止柵 (知名東部支線減圧水槽) 亜鉛・アルミ・マグネシウム合金メッキ仕上げ	1,000	式	895,700	895,700	
	合 計				895,700	算出数量 1,000 各単位
	単 価				895,700	
	*** S単ー 8号 ***					
S02116	転落防止柵組立設置 (知名東部支線減圧水槽)		式		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	転落防止柵組立設置 (知名東部支線減圧水槽) アンカー設置、機械経費を含む,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード (P)	地域資材 (Pコード) P96005		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード (J)			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)施設機械資材単価コード (K)					
P96005	転落防止柵組立設置 (知名東部支線減圧水槽) アンカー設置、機械経費を含む	1,000	式	141,290	141,290	
	合 計				141,290	算出数量 1,000 各単位
	単 価				141,290	
	*** S単ー 9号 ***					
S02116	転落防止柵張出部 (知名東部支線減圧水槽)		式		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	転落防止柵張出部 (知名東部支線減圧水槽) ステンレス製、樹脂アンカー止め,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード (P)	地域資材 (Pコード) P96006		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード (J)			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)施設機械資材単価コード (K)					
P96006	転落防止柵張出部 (知名東部支線減圧水槽) ステンレス製、樹脂アンカー止め	1,000	式	800,000	800,000	

事業名	沖永良部農業水利事業
工事名	地下ダム周辺整備工事

工事別工事名:地下ダム周辺整備工事

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	合 計				800,000	算出数量 1.000 各単位
	単 価				800,000	
	*** S単ー 10号 ***					
S02116	転落防止柵張出部組立設置 (知名東部支線減圧水槽)		式		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	転落防止柵張出部組立設置 (知名東部支線減圧水槽) アンカー設置、機械経費を含む、			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分	地域資材 (Pコード)		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)地域資材単価コード (P)	P96007		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード (J)			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)施設機械資材単価コード (K)					
P96007	転落防止柵張出部組立設置 (知名東部支線減圧水槽) アンカー設置、機械経費を含む	1.000	式	210,000	210,000	
	合 計				210,000	算出数量 1.000 各単位
	単 価				210,000	
	*** S単ー 11号 ***					
S02116	非常用発電機		基		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	非常用発電機 GE-5500SS-IV同等品以上 (低騒音型) , ,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分	地域資材 (Pコード)		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)地域資材単価コード (P)	P96010		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード (J)			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)施設機械資材単価コード (K)					
P96010	非常用発電機 GE-5500SS-IV同等品以上 (低騒音型)	1.000	基	740,000	740,000	
	合 計				740,000	算出数量 1.000 各単位
	単 価				740,000	
	*** S単ー 12号 ***					
S02116	電源改造		式		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	電源改造 配線接続、切替スイッチ設置、調整含む、			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分	地域資材 (Pコード)		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)地域資材単価コード (P)	P96011		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード (J)			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)施設機械資材単価コード (K)					
P96011	電源改造 配線接続、切替スイッチ設置、調整含む	1.000	式	225,000	225,000	
	合 計				225,000	算出数量 1.000 各単位
	単 価				225,000	
	*** S単ー 13号 ***					
S02116	門扉レール		基		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	門扉レール ステンレス製、片開引き戸H1500×W6000用、			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分	地域資材 (Pコード)		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)地域資材単価コード (P)	P96008		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード (J)			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)施設機械資材単価コード (K)					
P96008	門扉レール ステンレス製、片開引き戸H1500×W6000用	1.000	基	909,000	909,000	
	合 計				909,000	算出数量 1.000 各単位
	単 価				909,000	
	*** S単ー 14号 ***					
S02116	門扉レール組立設置		基		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	門扉レール組立設置 既設撤去、アンカー設置、据付調整含む、			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分	地域資材 (Pコード)		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)地域資材単価コード (P)	P96009		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	

事業名	沖永良部農業水利事業				
工事名	地下ダム周辺整備工事				

工事別工事名:地下ダム周辺整備工事

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	3)地区資材単価コード(J) 4)施設機械資材単価コード(K)			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96009	門扉レール組立設置 既設撤去、アンカー設置、据付調整含む	1.000	基	93,530	93,530	
	合 計				93,530	算出数量 1.000 各単位
	単 価				93,530	
	*** S単ー 15号 ***					
S02116	換気扇シャッター		式		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	換気扇シャッター PS-25SMA3同等品以上,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード(P)	地域資材 (Pコード) P96012		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード(J) 4)施設機械資材単価コード(K)			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96012	換気扇シャッター PS-25SMA3同等品以上	1.000	式	224,000	224,000	
	合 計				224,000	算出数量 1.000 各単位
	単 価				224,000	
	*** S単ー 16号 ***					
S02116	換気扇シャッター設置		式		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	換気扇シャッター設置 φ250、既設撤去、機械経費含む,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード(P)	地域資材 (Pコード) P96015		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード(J) 4)施設機械資材単価コード(K)			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96015	換気扇シャッター設置 φ250、既設撤去、機械経費含む	1.000	式	203,000	203,000	
	合 計				203,000	算出数量 1.000 各単位
	単 価				203,000	
	*** S単ー 17号 ***					
S02116	換気扇シャッター・フード		式		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	換気扇シャッター・フード PS-50SMA3, PS-40SMA3, QW-50SC同等品以上,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード(P)	地域資材 (Pコード) P96014		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード(J) 4)施設機械資材単価コード(K)			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96014	換気扇シャッター・フード PS-50SMA3, PS-40SMA3, QW-50SC同等品以上	1.000	式	169,000	169,000	
	合 計				169,000	算出数量 1.000 各単位
	単 価				169,000	
	*** S単ー 18号 ***					
S02116	換気扇シャッター・フード設置		式		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	換気扇シャッター・フード設置 φ500-φ400、既設撤去、機械経費含む,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード(P)	地域資材 (Pコード) P96017		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード(J) 4)施設機械資材単価コード(K)			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96017	換気扇シャッター・フード設置 φ500-φ400、既設撤去、機械経費含む	1.000	式	94,000	94,000	
	合 計				94,000	算出数量 1.000 各単位
	単 価				94,000	
	*** S単ー 19号 ***					
S02116	換気扇シャッター		式		1.000 各単位	歩A 当たり算出

事業名	沖永良部農業水利事業				
工事名	地下ダム周辺整備工事				

工事別工事名: 地下ダム周辺整備工事

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	換気扇シャッター PS-30SMA3同等品以上,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード (P)	地域資材 (Pコード) P96013		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード (J) 4)施設機械資材単価コード (K)			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96013	換気扇シャッター PS-30SMA3同等品以上	1.000	式	89,300	89,300	
	合 計				89,300	算出数量 1.000 各単位
	単 価				89,300	
	*** S単ー 20号 ***					
S02116	換気扇シャッター設置		式		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	換気扇シャッター設置 φ300、既設撤去、機械経費含む,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード (P)	地域資材 (Pコード) P96016		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード (J) 4)施設機械資材単価コード (K)			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96016	換気扇シャッター設置 φ300、既設撤去、機械経費含む	1.000	式	69,000	69,000	
	合 計				69,000	算出数量 1.000 各単位
	単 価				69,000	
	*** S単ー 21号 ***					
S02116	集光装置ルーフベース		式		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	集光装置ルーフベース BR-750-3-G同等品以上,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード (P)	地域資材 (Pコード) P96018		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード (J) 4)施設機械資材単価コード (K)			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96018	集光装置ルーフベース BR-750-3-G同等品以上	1.000	式	821,000	821,000	
	合 計				821,000	算出数量 1.000 各単位
	単 価				821,000	
	*** S単ー 22号 ***					
S02116	集光装置ルーフベース設置		式		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	集光装置ルーフベース設置 既設撤去、機械経費含む,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード (P)	地域資材 (Pコード) P96019		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード (J) 4)施設機械資材単価コード (K)			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96019	集光装置ルーフベース設置 既設撤去、機械経費含む	1.000	式	620,000	620,000	
	合 計				620,000	算出数量 1.000 各単位
	単 価				620,000	
	*** S単ー 23号 ***					
S02123	建設廃材		m3		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	建設廃材 無筋コンクリート廃材			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)地域資材単価コード 2)資材規格	P52001 無筋コンクリート廃材		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)単価の入力	2,128円		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P52001	建設廃材 無筋コンクリート廃材	1.000	m3	2,128	2,128	
	合 計				2,128	算出数量 1.000 各単位
	単 価				2,128	

事業名	沖永良部農業水利事業					
工事名	地下ダム周辺整備工事					
工事別工事名:地下ダム周辺整備工事						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S単- 24号 ***					
S02123	建設廃材		ton		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	建設廃材 コア箱 (廃プラスチック)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)地域資材単価コード	P96001		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)資材規格	コア箱 (廃プラスチック)		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)単価の入力	105,000円		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96001	建設廃材 コア箱 (廃プラスチック)	1,000	ton		105,000	
	合 計				105,000	算出数量 1,000 各単位
	単 価				105,000	
	*** S単- 25号 ***					
S02721	【構造物取壊し】		m3		1,000 m3	歩A 当たり算出
	【構造物取壊し】 無筋,なし,機械,昼間施工,する			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)作業区分	無筋		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)時間的制約	なし		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)施工区分Ⅰ	機械		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)施工区分Ⅱ	昼間施工				
	5)低騒音・低振動対策	する				
A73501	構造物とりこわし工無筋構造物 制約無 機械 機労 昼間	1,000	m3		11,460	
	合 計				11,460	算出数量 1,000 m3
	単 価		m3		11,460	
	*** S単- 26号 ***					
S07021	硬質ポリ塩化ビニル管人力布設		m		10,000 m	歩A 当たり算出
	硬質ポリ塩化ビニル管人力布設 VP, 50mm, 直管(両差し口), 4.0m管, 0箇所			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)管種区分	VP		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)管径区分(mm)	50mm		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)形状区分	直管(両差し口)		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)管長区分	4.0m管				
	5)接合箇所	0箇所				
P05025	硬質ポリ塩化ビニル管 一般管VP 径50 長4.0m	2,440	本		1,700	
Y00004	雑材料費	0.020			4,148	83
R01001	土木一般世話役	0.070	人		32,130	2,249
R01002	特殊作業員	0.110	人		28,764	3,164
R01003	普通作業員	0.150	人		20,298	3,045
	合 計				12,689	算出数量 10,000 m
	単 価		m		1,269	
	*** S単- 27号 ***					
S18003	排水ポンプ運転		箇所		1,000 箇所	歩A 当たり算出
	排水ポンプ運転 3,作業時排水, 120以上～450未満, 発動発電機, なし			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)運転日数	3		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)排水方法	作業時排水		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)排水量(m3/h)	120以上～450未満		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)動力区分	発動発電機				
	5)長期割引単価区分(賃料機械)	なし				
F05041	工事用水中ポンプ (潜水ポンプ) 口径150mm	3,600	日		632	2,275
F05051	工事用水中ポンプ (潜水ポンプ) 口径200mm	7,200	日		857	6,170
F02058	発動発電機[D駆動・～超低・排対型(～3次)] 60kVA	3,600	日		4,230	15,228
P34029	軽油 バトロール給油	168,000	L		173	29,064

事業名	沖永良部農業水利事業					
工事名	地下ダム周辺整備工事					
工事別工事名:地下ダム周辺整備工事						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
R01002	特殊作業員	0.420	人	28,764	12,081	
Y00004	諸雑費	0.030		64,818	1,945	
	合 計				66,763	算出数量 1.000 箇所
	単 価		箇所		66,763	
	*** S単ー 28号 ***					
S18004	排水ポンプ設置撤去		箇所		1.000 箇所	歩A 当たり算出
	排水ポンプ設置撤去 1～5台,なし			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)ポンプ台数区分 2)長期割引単価区分(賃料機械)	1～5台 なし		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
F08063	バックホ[クロー型・クレーン・超低・排対型(～2014)] 標準バケット容量 山積0.8m3 (平積0.6m3) 吊能力2.9t	0.580	日	18,100	10,498	
R01001	土木一般世話役	0.500	人	32,130	16,065	
R01002	特殊作業員	0.100	人	28,764	2,876	
R01003	普通作業員	2.000	人	20,298	40,596	
P34029	軽油 バトーム給油	33.000	L	173	5,709	
R01021	運転手 (特殊)	0.500	人	29,376	14,688	
	合 計				90,432	算出数量 1.000 箇所
	単 価		箇所		90,432	
	*** S単ー 29号 ***					
S18031	足場工		掛㎡		100.000 掛㎡	歩A 当たり算出
	足場工 なし,手摺先行型枠組,なし			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)足場区分 2)安全ネット区分 3)長期割引単価区分(賃料機械)	手摺先行型枠組 なし なし		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
R01001	土木一般世話役	1.600	人	32,130	51,408	
R01012	とび工	7.000	人	27,336	191,352	
R01003	普通作業員	1.300	人	20,298	26,387	
F01086	ラフレンクレーン[油圧伸縮ジブ型・低騒・排対型(～2014)] 吊上能力25t吊	1.400	日	55,100	77,140	
Y00004	諸雑費	0.340		346,287	117,738	
	合 計				464,025	算出数量 100.000 掛㎡
	単 価		掛㎡		4,640	
	*** S単ー 30号 ***					
SA0101	SP 掘削		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 掘削 土砂,オープンカット,無し,無し,5,000m3未満,-,-,-			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	1)土質 2)施工方法	土砂 オープンカット				
	3)押土の有無 4)障害の有無	無し 無し				
	5)施工数量 6)火薬使用	5,000m3未満 -				
	7)破砕片除去の有無 8)集積押土の有無	- -				
	単 価		m3		350	

事業名	沖永良部農業水利事業				
工事名	地下ダム周辺整備工事				

工事別工事名:地下ダム周辺整備工事

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S単ー 31号 ***					
SA0121	SP 土砂等運搬		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 土砂等運搬 標準,バックホフ山積0.8m3(平積0.6m3),土砂(岩塊・玉石混り土含む),無し,0.3km以下			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	1)土砂等発生現場 2)積込機種・規格 3)土質 4)DID区間の有無 5)運搬距離	標準 バックホフ山積0.8m3(平積0.6m3) 土砂(岩塊・玉石混り土含む) 無し 0.3km以下				
	単 価		m3		414.6	
	*** S単ー 32号 ***					
SA0121	SP 土砂等運搬		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 土砂等運搬 標準,バックホフ山積0.8m3(平積0.6m3),土砂(岩塊・玉石混り土含む),無し,4.0km以下			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	1)土砂等発生現場 2)積込機種・規格 3)土質 4)DID区間の有無 5)運搬距離	標準 バックホフ山積0.8m3(平積0.6m3) 土砂(岩塊・玉石混り土含む) 無し 4.0km以下				
	単 価		m3		956.8	
	*** S単ー 33号 ***					
SA0121	SP 土砂等運搬		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 土砂等運搬 小規模,バックホフ山積0.13m3(平積0.1m3),土砂(岩塊・玉石混り土含む),無し,4.5km以下			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	1)土砂等発生現場 2)積込機種・規格 3)土質 4)DID区間の有無 5)運搬距離	小規模 バックホフ山積0.13m3(平積0.1m3) 土砂(岩塊・玉石混り土含む) 無し 4.5km以下				
	単 価		m3		3,719	
	*** S単ー 34号 ***					
SA0221	SP 殻運搬		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 殻運搬 コンクリート(無筋)構造物とこわし,機械積込,無し,10.9km以下,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	1)殻発生作業 2)積込工法区分 3)DID区間の有無 4)運搬距離	コンクリート(無筋)構造物とこわし 機械積込 無し 10.9km以下				
	単 価		m3		1,966	
	*** S単ー 35号 ***					
SA0221	SP 殻運搬		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 殻運搬 コンクリート(無筋)構造物とこわし,機械積込,無し,8.0km以下,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	

事業名	沖永良部農業水利事業
工事名	地下ダム周辺整備工事

工事別工事名:地下ダム周辺整備工事

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	1) 殻発生作業 2) 積込工法区分 3) DID区間の有無 4) 運搬距離	コンクリート(無筋)構造物とりこわし 機械積込 無し 8.0km以下				
	単 価		m3		1,677	
	*** S単- 36号 ***					
SA0223	SP 舗装版切断		m		1,000 m	歩A 当たり算出
	SP 舗装版切断 コンクリート舗装版, -, 15cm以下, -			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	1) 舗装版種別 2) アスファルト舗装版厚 3) コンクリート舗装版厚 4) コンクリート+アスファルト(カベ-)舗装版	コンクリート舗装版 - 15cm以下 -				
	単 価		m		1,256	
	*** S単- 37号 ***					
SA0269	SP 吸出し防止材 (全面) 設置		m ²		1,000 m ²	歩A 当たり算出
	SP 吸出し防止材 (全面) 設置 -			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	1) 作業区分	-				
	単 価		m ²		1,086	
	*** S単- 38号 ***					
SA0311	SP コンクリート		m3		1,000 m3	歩A 当たり算出
	SP コンクリート 無筋・鉄筋構造物, 人力打設, 計上する, -, 一般養生, -, 無し, -, , 18-8- 25(20) (高炉B) W/C65%			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	1) 構造物種別 2) 打設工法 3) コンクリートの計上 4) 設計日打設量 5) 養生工の種類 6) 圧送管延長距離区分 7) 現場内小運搬の有無 8) 打設高さ、水平打設距離 10) 規格区分	無筋・鉄筋構造物 人力打設 計上する - 一般養生 - 無し - 18-8-25(20) (高炉B) W/C65%				
	単 価		m3		35,990	
	*** S単- 39号 ***					
SA0331	瀝青質板 t=10mm		m ²		1,000 m ²	歩A 当たり算出
	SP 目地板 30m2未満, 計上する, 目地板(ゴム発泡体) t=10mm			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	1) 1工事当り使用量 2) 目地板の計上 3) 規格区分	30m2未満 計上する 目地板(ゴム発泡体) t=10mm				
	単 価		m ²		3,750	

[illegible]

[illegible]

令和6年度 沖永良部農業水利事業

地下ダム周辺整備工事

特 別 仕 様 書

九州農政局
沖永良部農業水利事業所

第1章 総則

令和6年度沖永良部農業水利事業 地下ダム周辺整備工事の施工に当たっては、農林水産省農村振興局制定「土木工事共通仕様書」（以下、「共通仕様書」という。）に基づいて実施する。

なお、共通仕様書に対する特記及び追加事項は、この特別仕様書によるものとする。

第2章 工事内容

1. 目的

本工事は、国営沖永良部土地改良事業計画に基づき、事業地区内施設の整備を行うものである。

2. 工事場所

鹿児島県大島郡知名町大字余多地内他

3. 工事概要

本工事の概要は次のとおりである。

- (1) 右岸浸透池 土砂撤去工 V=1,000m³
- (2) 左岸排水遊水池 土砂撤去工 V=882m³
- (3) その他整備工 1式

4. 工事数量

別紙「工事数量表」のとおりである。

第3章 施工条件

1. 工事期間中の休業日

工事期間中の休業日としては、雨天・休日等13日を見込んでいる。

なお、休業日には、土曜日、日曜日、祝日を含んでいる。

2. 現場技術員

本工事は、共通仕様書第1編1-1-9に規定している現場技術員を配置する。

なお、氏名等については、別に通知する。

3. 施工しない日

原則、土曜日及び日曜日、年末年始休暇（12月29日～1月3日）。

ただし、週休2日の取得に要する費用を計上する試行工事のうち、週休2日の実施に取り組む工事については、提出する実施計画書によるものとする。

なお、気象条件等により、上記の工事を施工しない日において、やむをえず施工が必要となった場合は監督職員と協議するものとする。

4. 施工をしない時間帯

原則、平日の午後6時から午前8時まで。

なお、気象条件等により上記の工事を施工しない時間帯において、やむをえず施工が必要となった場合は監督職員と協議するものとする。

5. 工期

本工事は、受注者の円滑な工事施工体制を確保するため、事前に建設資材、建設労働者の確保などが図れる余裕期間と実工期を合わせた全体工期を設定した工事であり、発注者が示した工事完了期限までの間で、受注者は工事の始期（工事開始日）及び終期を任意に設定できる。なお、

受注者は、契約を締結するまでの間に、様式1により、工事の始期及び終期を通知しなければならない。

ただし、受注者は、発注者が本工事の積算上の工期としている75日間よりも短い期間を工期として設定しようとする場合には、落札決定後、速やかに様式1と併せて、休日を確保していることや適切な工程による工事であることを説明できる理由書及び工程表を提出しなければならない。

工事の始期までの余裕期間内は、主任技術者又は監理技術者を配置することを要しない。また、現場に搬入しない資材等の手配等を行うことができるが、資材の搬入や仮設物の設置等、工事の着手を行ってはならない。

なお、余裕期間内に行う手配等は受注者の責により行うものとする。

全体工期：契約締結の日から令和7年3月21日（工事完了期限日）まで

6. CORINS への登録

技術者の従事期間は、契約（変更の場合は、変更契約）工期をもって登録することとし、余裕期間を含まないことに留意すること。

第4章 現場条件

1. 土質

本工事の施工場所の土質は、礫質土及び粘性土を想定している。

2. 関連工事等

本工事に関連する工事等として次のとおり予定しているので、監督職員及び関連する工事等の責任者と十分連絡、協議し工事工程に支障が生じないように調整しなければならない。

(1) 関連業務

余多揚水機場取水設備他状況調査業務（仮称）（実施予定時期 令和6年12月～令和7年3月）

(2) 関連工事

余多送水路制水弁設置他整備工事（実施時期 令和6年9月18日～令和7年3月19日）

3. 第三者に対する措置

(1) 土砂流出防止対策

土砂流出防止対策について、工事施工時の土砂流出防止対策に万全の注意を払い、鹿児島県大島支庁「土砂流出防止の進め方－防止対策方針・実施要領集－」に準拠し、その防止に努めるものとする。

1) 掘削の施工において、降雨による法面部の浸食等の恐れがある場合は、浸食防止等に努めなければならない。

2) 本工事は土工作业を行うことから、特に排水処理等、現場管理を徹底するものとする。

(2) 騒音、振動対策

騒音、振動等の対策については十分に配慮するとともに、地域住民及び営農者との協調を図り、工事の円滑な進捗に努めなければならない。

なお、第三者との協議において対策を講じる必要がある場合には、本工事に騒音、振動調査等必要な調査を追加することがある。

(3) 保安対策

本工事における交通誘導警備員は計画していないが、現地交通状況等により必要な場合は監督職員と協議するものとする。

(4) 営農対策

工事施工に当たっては、周辺の農地では耕作が行われているので、営農に支障がないように

努めなければならない。

第5章 指定仮設

1. 建設発生土受入地

(1) 建設発生土受入地は、図面に示す箇所とし、その名称、搬出予定量は次のとおりである。

名 称	地 先 名	搬出予定量	摘 要
建設発生土受入地	鹿児島県大島郡知名町大字 屋者地内	1,908m ³	土砂

(2) 建設発生土受入地への搬出にあたっては、ダンプ放土するものとする。

2. 仮置場

資材等を一時仮置きする場合は、施工現場を仮置場として使用するものとする。

第6章 工事用電力

本工事に使用する電力設備は、受注者の責任において準備しなければならない。

第7章 工事用材料

1. 規格及び品質

本工事で使用する主要材料の規格及び品質は次のとおりであり、監督職員が指示する材料については、試験成績書等を提出しなければならない。

なお、任意仮設等で使用する資材については、木材利用の促進に留意しなければならない。

(1) 石材及び骨材

洗砂 細骨材用（荒目）

(2) コンクリート

コンクリートは、レディーミクストコンクリートとし、種類は次のとおりとする。

種 類	呼び強度 (N/mm ²)	スランプ (cm)	粗骨材の 最大寸法 (mm)	水セメント比 W/C (%)	セメントの 種類による 記号	使 用 目 的
無筋コンクリート	18	8	25(20)	65 以下	B B	張コンクリート、

※粗骨材最大寸法 25 mmについて、骨材の入手が困難な場合 20 mmの使用を可能とする。

(3) 鉄鋼材

転落防止柵 亜鉛・アルミ・マグネシウム合金メッキ仕上げ ベースプレート式

転落防止柵張出部 ステンレス製

門扉レール ステンレス製 片開き戸 H1500×W6000 用

換気扇シャッター PS-25SMXA3 同等品以上、PS-30SMXA3 同等品以上、PS-40SMXA3 同等品以上、
PS-50SMXA3 同等品以上

換気扇フード QW-50SC 同等品以上

集光装置ルーフベース BR-750-3-G 同等品以上、重耐塩塗装

(4) その他

非常用発電機 GE-5500SS-IV 同等品以上（低騒音型）
出力：5.5kVA、可搬式、燃料：ガソリン

2. 見本又は資料提出

主要材料及び次に示す工事材料は、使用前に試験成績書、見本、カタログ等を監督職員に提出して承諾を得なければならない。

なお、これ以外の材料についても監督職員が提出を指示する場合がある。

材 料 名	提 出 物
コンクリート	試験成績書、配合表
鉄鋼材	カタログ等
その他材料	カタログ等

第8章 施工

1. 一般事項

(1) 基準点

本工事の基準点及び水準点は、図面に示すものを使用する。

2. 建設資材等の搬出

(1) 建設資材廃棄物等の搬出

本工事の施工に伴い発生する建設資材廃棄物等を本現場内で利用することが困難な場合は、次に示す処理施設へ搬出するものとするが、これにより難しい場合は、監督職員と協議するものとする。

建設資材廃棄物	処理施設名	住 所	受入時間	事業区分
コンクリート殻	(株)久保建設	鹿児島県大島郡知名町大字住吉字南黒木427番1	8:00 ～17:00	再資源化施設
廃プラスチック	(株)光輪	鹿児島県大島郡和泊町大字玉城1727	8:00 ～17:00	中間処理業者

3. 特定建設資材の分別解体等

本工事における特定建設資材の工程ごとの作業内容及び分別解体等の方法は、次のとおりである。

工程ごとの作業内容及び解体方法	工 程	作 業 内 容	分別解体等の方法
	① 仮設	仮設工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	②土工	土工事 ☒ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	③基礎	基礎工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	④本体構造	本体構造の工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	⑤本体付属品	本体付属品の工事 ☒ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	⑥その他 (その他整備工)	その他の工事 ☒ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☒ 手作業・機械作業の併用

☒が該当する部分である。

4. 右岸浸透池 土砂撤去工

(1) 掘削

- 1) 建設発生土は、全て建設発生土受入地へ搬出しなければならない。
- 2) 土砂撤去前に測量を行い、撤去予定量を監督職員に報告するものとし、搬出時にはダンプ台数により搬出量の実績管理を行い監督職員に提出するものとする。

5. 左岸排水遊水池 土砂撤去工

(1) 掘削

- 1) 建設発生土は、全て建設発生土受入地へ搬出しなければならない。
- 2) 土砂撤去前に測量を行い、撤去予定量を監督職員に報告するものとし、搬出時にはダンプ台数により搬出量の実績管理を行い監督職員に提出するものとする。
- 3) 初期排水完了後に池敷内の状況を確認し、必要に応じて仮設計画を作成し監督職員と協議するものとする。
- 4) 常時排水は敷地内水路を利用して作業をすることを想定している。なお、現場条件等によりこれによりがたい場合は、監督職員と協議するものとする。
- 5) 図面に示す水位計は撤去せずに施工することを想定しており、必要に応じて保護等を行うものとする。なお、現場条件等によりこれによりがたい場合は、監督職員と協議するものとする。

6. 和泊幹線水路減圧水槽整備工

(1) 張コンクリート工

- 1) 張コンクリートには4m²に1個所の割合で水抜き孔（VP50mm）を設け、10mに1個所の割合で伸縮目地（ゴム発泡体 10mm）を設けるものとする。

7. 中央管理所電気設備整備工

- (1) 非常用発電機は車庫に設置するものとし、電灯動力盤への配線は、既設配管（FEP50）を使用するものとする。
- (2) 非常用発電機の設置に伴い、操作室の電灯動力盤内の電源改造を行う。電源改造の際は切り替え対象設備（水管理分電盤、操作室及び事務室の照明、床下コンセント）に商用電力と非常用電力の切替ブレーカーを設置するものとする。
- (3) 電源改造完了後に試運転調整を行い、商用電力と非常用电量の切り替えの動作確認について監督職員の立ち合いを受けるものとする。

8. 余多揚水機場場内整備工

- (1) 既設の門扉レールの撤去に先立ち、門扉戸車の腐食の状態を確認し監督職員に報告するものとする。
- (2) 門扉レール設置の際は門扉が円滑な開閉ができるよう必要に応じて調整を行うものとする。

9. ボーリングコア処分工

- (1) ボーリングコアの保管場所は九州農政局沖永良部農業水利事業所（住所：鹿児島県大島郡知名町 知名 85）である。
- (2) ボーリングコア箱の1箱当たりの規格は、幅 330mm×長さ 1070mm×高さ 70mm、プラスチック製、約 10kg（ボーリングコア込み、土質により若干の差あり）である。
- (3) ボーリングコアとボーリングコア箱及び保護フィルムについては、丁寧に分別し、ボーリングコアについては位置図に示す建設発生土受入地に搬出し、ボーリングコア箱及び保護フィルムについては、第8章2.に示す建設資材廃棄物処理場へ搬出するものとする。

10. 揚水試験孔撤去工

- (1) 揚水試験孔撤去の位置は位置図に示すとおりである。
撤去方法については、道路敷にある場合はGLにて、圃場内にある場合はGL-0.6mまで掘削して保護管（SGP200）を切断し、水締めを行いながら砂を充填した後に埋め戻すものとする。

第9章 施工管理

1. 主任技術者の資格

主任技術者の資格は、入札説明書によるものとする。

2. 工事写真における黒板情報の電子化について

黒板情報の電子化は、被写体画像の撮影と同時に工事写真における黒板の記載情報の電子的記入を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化を図るものである。

受注者は、工事契約後に監督職員の承諾を得たうえで黒板情報の電子化を行うことができる。黒板情報の電子化を行う場合、受注者は、以下の（１）から（４）によりこれを実施するものとする。

（１）使用する機器・ソフトウェア

受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器・ソフトウェア等（以下、「機器等」という。）は、「土木工事施工管理基準 別表第２ 撮影記録による出来形管理」（※）に示す項目の電子的記入ができるもので、かつ「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト（CRYPTREC 暗号リスト）」（URL「<https://www.cryptrec.go.jp/list.html>」）に記載する基準を用いた信憑性確認機能（改ざん検知機能）を有するものを使用するものとする。

（２）機器等の導入

- ① 黒板情報の電子化に必要な機器等は、受注者が準備するものとする。
- ② 受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器等を選定し、監督職員の承諾を得なければならない。

（３）黒板情報の電子的記入に関する取扱い

- ① 受注者は、（１）の機器等を用いて工事写真を撮影する場合は、被写体と黒板情報を電子画像として同時に記録してもよいこととする。
- ② 本工事の工事写真の取扱いは、「土木工事施工管理基準 別表第２ 撮影記録による出来形管理」及び「電子化写真データの作成要領（案）」によるものとする。
なお、上記①に示す黒板情報の電子的記入については、「電子化写真データの作成要領（案） ６ 写真編集等」に示す「写真編集」には該当しないものとする。
- ③ 黒板情報の電子化を行う場合は、従来型の黒板を併用することはできない。
ただし、高温多湿、粉じん等の現場条件により機器の使用が困難な場合は、この限りではない。
- ④ 黒板情報の電子化を適用する場合は、従来型の黒板を写し込んだ写真を撮影する必要はない。

（４）写真の納品

受注者は、（３）に示す黒板情報の電子化を行った写真を、工事完成時に発注者へ納品するものとする。

なお、受注者は納品時に

URL (https://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index_digital.html)

のチェックシステム（信憑性チェックツール）又はチェックシステム（信憑性チェックツール）を搭載した写真管理ソフトウェアを用いて、黒板情報を電子化した写真の信憑性確認を行い、その結果を監督職員へ提出するものとする。

（５）費用

機器等の導入に要する費用は、従来の黒板に代わるものであり、技術管理費の写真管理に要する費用に含まれる。

第 10 章 条件変更の補足説明

本工事の施工に当たり、自然的又は人為的な施工条件が設計図書等と異なる場合、あるいは、設計図書等に示されていない場合の施工条件の変更に該当する主な事項は、次のとおりである。

- （１）土質
- （２）転石の出現
- （３）地下埋設物（埋蔵文化財を含む）の出現

- (4) 湧水等の出現
- (5) 関係機関との協議
- (6) その他

第 11 章 その他

1. 契約後 V E 提案

(1) 定義

「V E 提案」とは、工事請負契約書第 19 条の 2 の規定に基づき、契約締結後、設計図書に定める工事目的物の機能、性能等を低下させることなく請負代金額を低減することを可能とする施工方法等の設計図書の変更について、受注者が発注者に行う提案をいう。

(2) V E 提案の意義及び範囲

- 1) V E 提案の範囲は、設計図書に定められている内容のうち工事材料及び施工方法等に係る変更により請負代金額の低減を伴うものとし、原則として工事目的物の変更を伴わないものとする。
- 2) ただし、次の提案は、V E 提案の範囲に含めないものとする。
 - ① 施工方法等を除く工期の延長等の施工条件の変更を伴う提案
 - ② 工事請負契約書第 18 条（条件変更等）に基づき条件変更が確認された後の提案
 - ③ 競争参加資格要件として求めた同種工事又は類似工事の範囲を超えるような工事材料、施工方法等の変更の提案

(3) V E 提案書の提出

- 1) 受注者は、(2)の V E 提案を行う場合、次に掲げる事項を V E 提案書（様式 1 ～様式 4）に記載し、発注者に提出しなければならない。
 - ① 設計図書に定める内容と V E 提案の内容の対比及び提案理由
 - ② V E 提案の実施方法に関する事項（当該提案に係る施工上の条件等を含む）
 - ③ V E 提案が採用された場合の工事代金額の概算低減額及び算出根拠
 - ④ 発注者が別途発注する関連工事との関係
 - ⑤ 工業所有権を含む V E 提案である場合、その取り扱いに関する事項
 - ⑥ その他 V E 提案が採用された場合に留意すべき事項
 - 2) 発注者は、提出された V E 提案書に関する追加的な資料、図書その他の書類の提出を受注者に求めることができる。
 - 3) 受注者は、V E 提案を契約締結の日より、当該 V E 提案に係る部分の施工に着手する日の 35 日前までに、発注者に提出できるものとする。
 - 4) V E 提案の提出費用は、受注者の負担とする。
- #### (4) V E 提案の適否等
- 1) 発注者は、V E 提案の採否について、原則として、V E 提案を受領した日の翌日から 14 日以内に書面（共通仕様書 様式 6－5）により通知するものとする。

ただし、その期間内に通知できないやむを得ない理由があるときは、受注者の同意を得たうえでこの期間を延長することができるものとする。
 - 2) また、V E 提案が適正と認められなかった場合には、その理由を付して通知するものとする。
 - 3) V E 提案の審査に当たっては、施工の確実性、安全性、設計図書と比較した経済性を評価する。
 - 4) 発注者は、V E 提案により設計図書の変更を行う場合は、工事請負契約書第 19 条の 2（設計図書の変更に係る受注者の提案）の規定に基づくものとする。
 - 5) 発注者は、V E 提案により設計図書の変更を行う場合は、工事請負契約書第 24 条（請負代金額の変更方法等）の規定により請負代金額の変更を行うものとする。
 - 6) 前項の変更を行う場合においては、V E 提案により請負代金額が低減すると見込まれる額の 10 分の 5 に相当する額（以下「V E 管理費」という。）を削減しないものとする。

- 7) V E 提案を採用した後、工事請負契約書第 18 条（条件変更等）の条件変更が生じた場合において、発注者が V E 提案に対する変更案を求めた場合、受注者はこれに応じるものとする。
- 8) 発注者は、工事請負契約書第 18 条（条件変更等）の条件変更が生じた場合には、工事請負契約書第 24 条（請負代金額の変更方法等）第 1 項の規定に基づき、請負代金額の変更を行うものとする。V E 提案を採用した後、工事請負契約書第 18 条（条件変更等）の条件変更が生じた場合の前記 6) の V E 管理費については、変更しないものとする。

ただし、双方の責に帰することができない理由（不可抗力、予測不可能な事由等）により、工事の続行が不可能又は著しく工事低減額が減少した場合においては、発注者と受注者が協議して定めるものとする。

(5) V E 提案書の使用

発注者は、V E 提案を採用した場合、工業所有権が設定されたものを除き、その内容が一般的に使用されている状態となった場合は、当該工事以外の工事においてその内容が無償で使用する権利を有するものとする。

(6) 責任の所在

発注者が V E 提案を適正と認め、設計図書の変更を行った場合においても、V E 提案を行った受注者の責任が否定されるものではないこととする。

2. 電子納品

工事完成図書を、共通仕様書第 1 編 1 - 1 - 37 に基づき作成し、次のものを提出しなければならない。

工事完成図書の電子媒体（CD-R 又は DVD-R 若しくは BD-R）正副 2 部

3. ワンデーレスポンス実施に関する事項

「ワンデーレスポンス」とは、監督職員が受注者からの協議等に対する指示、通知を原則「その日のうち」に回答する対応である。

ただし、「その日のうち」の回答が困難な場合は、いつまでに回答が必要なのかを受注者と協議のうえ、回答日を通知するなど、何らかの回答を「その日のうち」にすることである。

なお、「その日のうち」とは午前に協議等が行われたものは、その日のうちに回答することを原則とし、午後に協議等が行われたものは、翌日中に回答するものとする。ただし、原則として閉庁日を除く。

4. 工事の施工効率向上対策

受発注者間の現場条件等の確認の場として、次の会議を設定するので、現場代理人等の受注者代表は、次の事項ならびに「工事の施工効率向上対策」（農水省 WEB サイト）を十分に理解のうえ、対策するものとする。

(1) 工事円滑化会議（施工条件確認会議）

工事契約後に、円滑な工事着手が図れるよう事業所長、総括監督員、主任監督員（主催）及び監督員が、現場代理人、受注会社幹部に設計の考え方等を説明し、共有を図るものとする。なお、開催日程、出席者、課題等については現場代理人と監督職員の協議により定めるものとする。

(2) 工事円滑化会議（工程確認会議）

工事着手時及び新工種発生時等において、現場代理人・受注会社幹部並びに事業所長、統括監督員、主任監督員（主催）、監督員が、施工計画、工事工程等について、確認し、円滑な工事の実施を図る工事円滑化会議を開催するものとする。

なお、開催日程・出席者・課題等については現場代理人と監督職員の協議により定めるものとする。

(3) 設計変更確認会議

工事完成前に、設計変更手続きや工事検査が円滑に行われるよう、現場代理人・受注会社幹部並びに事業所長、統括監督員、主任監督員（主催）、監督員が工期、設計変更内容等について、高いレベルで確認する設計変更確認会議を開催するものとする。

なお、開催日程・主席者・課題等については現場代理人と監督職員と協議し定めるものとする。

（４）対策検討会議

工事実施中において、自然又は人為的な要因等により、工事の工期、設計及び施工等に大きな影響をもたらす重大な事象が発生した際に、調査設計段階の検討内容を含めた技術課題等の迅速な解決に向けて、現場代理人・受注会社幹部並びに九州農政局地方参事官（議長）・関係課職員、事業所長、総括監督員、主任監督員、監督員が対応方針の協議・確認を行う対策検討会議を開催することができるものとする。

なお、対策検討会議は、現場代理人又は監督職員が工事円滑化会議等において協議の上開催する。

（５）建設コンサルタントの出席

上記５．（１）、（２）、（３）及び（４）の会議に必要なに応じて建設コンサルタントを出席させる場合は、必要経費を積算し、別途契約により対応するものとする。

なお、工事受注者の同会議出席に要する経費については、当該工事の現場管理費の中の通信交通費に含まれるものと考えており、開催回数に関わらず契約変更の対象としない。

（６）工事円滑化会議、設計変更確認会議及び対策検討会議において確認した事項については、打合せ記録簿に記録し、相互に確認するものとする。

５．週休２日による施工

（１）本工事は、週休２日に取り組むことを前提として、労務費、機械経費（賃料）、共通仮設費（率分）、現場管理費（率分）を補正した試行対象工事である。

受注者は、契約後、週休２日による施工を行わなければならない。なお、受注者の責によらない現場条件・気象条件等により週休２日相当の確保が難しいことが想定される場合には監督職員と協議するものとする。

（２）「週休２日」とは、対象期間を通じた現場閉所の日数が、４週８休以上となることをいい、対象期間内の現場閉所日数の割合が28.5%（８日／28日）以上の水準に達する状態をいう。

なお、ここでいう対象期間、現場閉所等の具体的な内容は次のとおりである。

① 対象期間とは、工事着手日から工事完成日までの期間をいう。なお、対象期間において、年末年始を挟む工事では年末年始休暇分として12月29日から1月3日までの6日間、8月を挟む工事では夏季休暇分として土日以外の3日間、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間、余裕期間のほか、発注者があらかじめ対象外としている内容に該当する期間（受注者の責によらず現場作業を余儀なくされる期間など）は含まない。

② 現場閉所とは、現場事務所等での事務作業を含め、１日を通して現場作業が行われない状態をいう。ただし、現場安全点検や巡視作業等、現場管理上必要な作業を行うことは可とする。

③ 降雨、降雪等による予定外の現場閉所日についても、現場閉所日数に含めるものとする。

（３）週休２日（４週８休以上）の実施の確認方法は、次によるものとする。

① 受注者は、契約後、週休２日の実施計画書を作成し監督職員へ提出する。

② 受注者は、週休２日の実施状況を定期的に監督職員へ報告する。なお、週休２日の実施状況の報告については、現場閉所実績が記載された日報、工程表や休日等の作業連絡記録、安全教育・訓練等の記録資料等により行うものとする。

③ 監督職員は、上記受注者からの報告により週休２日の実施状況を確認するものとし、必要に応じて受注者からの聞き取り等を行う。

- ④ 監督職員は、受注者から定期的な報告がない場合や、実施状況が確認できない場合などがあれば、受注者から上記②の記録資料等の提示を求め確認を行うものとする。
- ⑤ 報告の時期は、受注者と監督職員が協議して定める。
- (4) 監督職員が週休2日の実施状況について、必要に応じて聞き取り等の確認を行う場合には、受注者は協力するものとする。
- (5) 発注者は、現場閉所を確認した場合は、現場閉所状況に応じた以下に示す補正係数により、労務費、機械経費(賃料)、共通仮設費(率分)、現場管理費(率分)を補正する。

① 補正係数

	4週8休以上 (現場閉所率 28.5%(8日/28日) 以上)
労務費	1.02
機械経費(賃料)	1.02
共通仮設費(率分)	1.02
現場管理費(率分)	1.05

② 補正方法

当初積算において4週8休以上の達成を前提とした補正係数を各経費に乗じている。

なお、発注者は、工事完成時に現場閉所の達成状況を確認後、4週8休に満たない場合は、工事請負契約書第25条の規定に基づき請負代金額のうち、それぞれの経費につき上記①に示す補正係数による補正を行わずに減額変更する。

また、提出された工程表が週休2日の取得を前提としていないなど、明らかに受注者側に週休2日に取り組む姿勢が見られなかった場合については、契約違反として「九州農政局工事成績等評定実施要領(以下「工事成績要領」という。)」別紙8(事業(務)所長用)に示す「7. 法令遵守等」において、点数10点を減ずるものとする。

6. 週休2日制の促進

- (1) 本工事は、週休2日制を促進するため、現場閉所状況に応じて工事成績要領に基づく工事成績評定において加点評価を行うとともに、週休2日制工事の促進における履行実績取組証明書(以下「履行実績取組証明書」という。)の発行を行う工事である。
- (2) 発注者は、月単位の現場閉所状況が4週8休以上(現場閉所率28.5%(8日/28日)以上)と確認した場合は、工事成績評定において加点評価するものとする。

ただし、工事成績評定の合計は100点を超えないものとする。

また、明らかに受注者側に週休2日に取り組む姿勢が見られなかった場合については、工事成績評定の点数を10点減ずることとする。

なお、加点評価に当たっては、以下のとおりとする。

- ① 他の模範となるような受注企業の働き方改革に係る取組を本工事において実施した場合は、工事成績要領別紙5に示す「4. 創意工夫」に、次の評価項目を追加した上で最大2点を加点評価する。

なお、複数事項への取組や実施状況の内容に応じて1点、2点で評価する。

○監督職員用

【働き方改革】

- ☐ 月単位の週休2日(4週8休以上)の確保に向けた企業の取組が図られている。
- ☐ 若手や女性技術者の登用など、担い手の確保に向けた取組が図られている。

- ② 現場閉所による月単位の週休2日相当(4週8休以上)が達成した場合は、工事成績要領別紙3-1に示す「2. 施工状況(Ⅱ工程管理)」に、次の2つの評価項目を追加

し、両方で加点評価する。ただし、月単位の週休2日に満たない場合は、「休日の確保を行った。」のみを評価する。

○監督職員用

☐ 休日の確保を行った。

☐ その他 [理由：現場閉所により月単位の週休2日（4週8休以上）の確保を行った。]

○事業（務）所長用

☐ 工程管理に係る積極的な取組が見られた。

☐ その他 [理由：現場閉所により月単位の週休2日（4週8休以上）の確保に取り組んだ。]

③ 現場閉所による週休2日相当（4週8休以上）が達成したことに加え、対象期間内の全ての土曜及び日曜日に現場閉所を行った場合は、工事成績要領別紙8に示す「7. 法令遵守等」に次の評価項目を追加した上で1点を加点評価する。

○事業（務）所長用

☐ その他 [理由：現場閉所による週休2日（4週8休以上）の確保を行ったとともに全ての土曜及び日曜日に現場閉所を行った。]

(3) 監督職員は、受注者からの報告により現場閉所状況が4週8休以上（現場閉所率 28.5%（8日/28日）以上）と確認した場合は、履行実績取組証明書を発行するものとする。

7. 総価契約単価合意方式（包括的単価個別合意方式）について

(1) 本工事は、請負代金額の変更があった場合における変更金額や部分払金額の算定を行う際に用いる単価等をあらかじめ協議し、合意しておくことにより、設計変更や部分払いに伴う協議の円滑化に資することを目的として実施する総価契約単価合意方式（包括的単価個別合意方式）の対象工事である。

(2) 受発注者間で作成の上合意した単価合意書は、公表するものとする。

8. 熱中症対策に資する現場管理費の補正

(1) 本工事は、熱中症対策に資する現場管理費の補正の試行工事の対象とし、日最高気温の状況に応じた現場管理費の補正を行う対象工事である。

(2) 用語の具体的な内容は次のとおりである。

ア 真夏日

日最高気温が30℃以上の日をいう。

ただし、新型コロナウイルス感染症対策（フェイスシールド・マスク等）を伴う熱中症予防対策を行った期間については、日最高気温28℃以上の日とする。

イ 工期

準備・後片付け期間を含めた工期をいう。なお、年末年始休暇分として12月29日から1月3日までの6日間、8月を挟む工事では夏季休暇分として土日以外の3日間、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。

ウ 真夏日率

以下の式により算出された率をいう。

$$\text{真夏日率} = \text{工期期間中の真夏日} \div \text{工期}$$

(3) 受注者は、工事着手前に工事期間中における気温の計測方法及び計測結果の報告方法を記載した施工計画書を作成し、監督職員へ提出する。

(4) 気温の計測方法については、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温又は環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。

なお、WBGTを用いる場合は、WBGTが25℃以上となる日を真夏日と見なす。

ただし、これによりがたい場合は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所以外の気象観測所で気象業務法（昭和27年法律第165号）に基づいた気象観測方法により得られ

た計測結果を用いることも可とする。

(5) 受注者は、監督職員へ計測結果の資料を提出する。

(6) 発注者は、受注者から提出された計測結果の資料を基に工期中の日最高気温から真夏日率を算定した上で補正値を算出し、現場管理費率に加算し設計変更を行うものとする。

$$\text{補正値 (\%)} = \text{真夏日率} \times \text{補正係数}^*$$

※ 補正係数 : 1.2

9. 地域外からの労働者確保に要する間接工事費の設計変更について

(1) 本工事は、「共通仮設費（率分）のうち営繕費」及び「現場管理費のうち労務管理費」の下記に示す経費（以下「実績変更対象経費」という。）については、工事実施に当たって積算額と実際の費用に乖離が生じることが考えられる。契約締結後、受注者の責によらない地元調整等により施工計画に変更が生じ、積算基準の金額想定では適正な工事の実施が困難になった場合は、実績変更対象経費の支出実績を踏まえて最終精算変更時点で設計変更することができる。

営 繕 費：労働者送迎費、宿泊費、借上費

労務管理費：募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤等に要する費用

(2) 発注者は、契約締結後、受注者から請負代金内訳書の提出があった場合、共通仮設費及び現場管理費に対する実績変更対象経費の割合（以下「割合」という。）を提示する。

(3) 受注者は、前項で示された割合を参考にして、発注者が別に示す実績変更対象経費に係る費用の内訳を記載した実施計画書（以下「様式2」という。）を作成し、監督職員に提出するものとする。

(4) 受注者は、最終精算変更時点において、発注者が別に示す実績変更対象経費に関する変更実施計画書（以下「様式3」という。）を作成するとともに、様式3に記載した計上額が証明できる書類（領収書又は金額の適切性を証明する金額計算書）を添付して、監督職員に提出し、設計変更の内容について協議するものとする。

(5) 受注者の責めに帰すべき事由による増加費用と認められるものについては、設計変更の対象としない。

(6) 発注者は、実績変更対象経費の支出実績を踏まえて設計変更する場合、「土地改良事業等請負工事積算基準に基づき算出した額」から「計画書に記載された共通仮設費（率分）と現場管理費の合計額」を差し引いた後、「(4)の証明書類において妥当性が確認できた費用」を加算して算出した金額を設計変更の対象とする。

(7) 発注者は、受注者から提出された資料に虚偽の申告があった場合、法的措置及び指名停止等の措置を行う場合がある。

(8) 疑義が生じた場合は、受発注者間で協議するものとする。

10. 現場環境の改善の試行

本工事は、誰でも働きやすい現場環境（快適トイレ）の整備について、監督職員と協議し、変更契約においてその整備に必要な費用を計上する試行工事である。

(1) 内容

受注者は、現場に以下のア～サの仕様を満たす快適トイレを設置することを原則とする。

ただし、シ～チについては、満たしていればより快適に使用できるものと思われる項目であり、必須ではない。

【快適トイレに求める機能】

ア) 洋式（洋風）便座

イ) 水洗及び簡易水洗機能（し尿処理装置付き含む）

ウ) 臭い逆流防止機能

エ) 容易に開かない施錠機能

オ) 照明設備

カ) 衣装掛け等のフック又は荷物置き棚等（耐荷重を 5kg 以上とする）

【付属品として備えるもの】

- キ) 現場に男女がいる場合に男女別の明確な表示
- ク) 周囲からトイレの入口が直接見えない工夫
- ケ) サニタリーボックス
- コ) 鏡と手洗器
- サ) 便座除菌クリーナー等の衛生用品

【推奨する仕様、付属品】

- シ) 便房内寸法 900×900 以上（面積でない）
- ス) 擬音装置（機能を含む）
- セ) 着替え台
- ソ) 臭気対策機能の多様化
- タ) 室内温度の調整が可能な設備
- チ) 小物置き場（トイレットペーパー予備置き場等）

(2) 快適トイレに要する費

快適トイレに要する費用については、当初は計上していない。

受注者は、上記（１）の内容を満たす快適トイレであることを示す書類を添付し、規格・基数等の詳細について監督職員と協議することとし、精算変更時において、見積書を提出するものとする。【快適トイレに求める機能】ア)～カ) 及び【付属品として備えるもの】キ)～サ) の費用については、従来品相当を差し引いた後、51,000 円／基・月を上限に設計変更の対象とする。

なお、設計変更数量の上限は、男女別で各 1 基ずつ 2 基／工事までとする。

また、運搬・設置費は共通仮設費（率）に含むものとし、2 基／工事より多く設置する場合や積算上限額を超える費用については、現場環境改善費（率）を想定しており、別途計上は行わない。

(3) 快適トイレの手配が困難な場合は、監督職員と協議の上、本項の対象外とする。

11. 現場環境改善費

- (1) 現場環境改善費の内訳は以下のとおりとし、原則として計上項目のそれぞれから 1 内容以上選択し合計 5 つの内容を実施することとする。

ただし、地域の状況・工事内容により組合せ、実施項目数及び実施内容を変更してもよい。詳細については、監督職員と協議実施する。

なお、内容に変更が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。

- (2) 以下に示す内容において、受注者は、具体的な実施内容、実施期間を施工計画書に含めて監督職員に提出するものとする。
- (3) 受注者は、工事完成時に現場環境改善費の実施状況が分かる写真を監督職員に提出するものとする。

計上項目	実施する内容（率計上分）
仮設備関係	①用水・電力等の供給設備 ②緑化・花壇 ③ライトアップ施設 ④見学路及び椅子の設置 ⑤昇降設備の充実 ⑥環境負荷の低減
営繕関係	①現場事務所の快適化（女性用更衣室の設置を含む） ②労務宿舍の快適化 ③デザインボックス（交通誘導警備員待機室） ④現場休憩所の快適化 ⑤健康関連設備及び厚生施設の充実等

安全関係	①工事標識・照明施設のイメージアップ（電光式標識等） ②盗難防止対策（警報器等） ③避暑（熱中症予防）・防寒対策
地域連携	①地域対策費（農家との調整、地域行事等の経費を含む） ②完成予想図 ③工法説明図 ④工事工程表 ⑤デザイン工事看板 ⑥見学会等の開催（イベント等の実施含む） ⑦見学所（インフォメーションセンター）の設置及び管理運営 ⑧パンフレット・工法説明用ビデオ ⑨社会貢献

12. 1日未満で完了する作業の積算

- (1) 本工事における1日未満で完了する作業の積算（以下、「1日未満積算基準」という。）は、変更積算のみに適用する。
- (2) 受注者は、施工パッケージ型積算基準と乖離があった場合に、1日未満積算基準の適用について、協議の発議を行うことができる。
- (3) 同一作業員の作業が他工種等の作業と組合せて1日作業となる場合には、1日未満積算基準は適用しない。
- (4) 受注者は、協議に当たって、1日未満積算基準に該当することを示す書面、その他協議に必要な根拠資料（見積書、契約書、請求書等）により、施工パッケージ型積算基準との乖離が確認できない場合には、1日未満積算基準は適用しない。
- (5) 災害復旧工事等で人工精算する場合や、「時間的制約を受ける工事の積算方法」を適用して精算する場合等、1日未満積算基準以外の方法によることが適当と判断される場合には、1日未満積算基準を適用しない。

13. 共通仮設費率分の適切な設計変更について

- (1) 本工事は、「共通仮設費（率分）のうち運搬費及び準備費」の下記に示す経費（以下「実績変更対象経費」という。）については、工事実施に当たって積算額と実際の費用に乖離が生じた場合は、実績変更対象経費の支出実績を踏まえて最終精算変更時点で設計変更することができる。
 運搬費：建設機械の運搬費
 準備費：伐開・除根・除草費
- (2) 発注者は、契約締結後、共通仮設費に対する実績変更対象経費の割合（以下「割合」という。）を提示する。
- (3) 受注者は、(2)により発注者から示された割合を参考にして、実績変更対象経費に係る費用の内訳について設計変更の協議ができるものとする。
- (4) 受注者は、最終精算変更時点において、発注者が別に示す実績変更対象経費に関する内訳書（以下「内訳書」という。）を様式4に作成するとともに、内訳書に記載した計上額が証明できる書類（領収書、又は金額の妥当性を証明する金額計算書）を添付して監督職員に提出し、設計変更の内容について協議するものとする。
- (5) 受注者の責めに帰すべき事由による増加費用と認められるものについては、設計変更の対象としない。
- (6) 発注者は、実績変更対象経費の支出実績を踏まえて設計変更する場合、「(4)の証明書類において妥当性が確認できた費用」から「算定基準に基づき算出した額」を差し引いて算出した金額を設計変更の対象とする。
- (7) 発注者は、受注者から提出された資料に虚偽の申告があった場合、法的措置、指名停止等の措置を行う場合がある。
- (8) 疑義が生じた場合は、受発注者間で協議するものとする

14. 建設副産物の取扱いに係る補足

共通仕様書 1－1－2 2 建設副産物の記載について、以下のとおり補足する。

(1) 受領書の交付

受注者は、土砂を再生資源利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、法令等に基づき、速やかに受領書を搬入元に交付しなければならない。

(2) 再生資源利用促進計画を作成する上での確認事項等

受注者は、再生資源利用促進計画の作成に当たり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、工事現場内の土砂の掘削その他の形質の変更に関して発注者等が行った土壤汚染対策法等の手続き状況や、搬出先が盛土規制法の許可地等であるなど適正であることについて、法令等に基づき確認しなければならない。

また、確認結果は再生資源利用促進計画に添付するとともに、工事現場において公衆の見えやすい場所に掲げなければならない。

(3) 建設発生土の運搬を行う者に対する通知

受注者は、建設現場等から土砂搬出を他の者に委託しようとするときは、再生資源利用促進計画に記載した事項（搬出先の名称及び所在地、搬出量）と（2）再生資源利用促進計画を作成する上での確認事項等で行った確認結果を委託した搬出者に対して、法令等に基づいて通知しなければならない。

(4) 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求等

受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、法令等に基づき、速やかに搬出先の管理者に受領書の交付を求め、受領書に記載された事項が再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認するとともに、監督職員から請求があった場合は、受領書の写しを提出しなければならない。

第12章 定めなき事項

1. 定めなき事項

この仕様書に定めない事項又は、本工事の施工に当たり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。

工 期 通 知 書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

分任支出負担行為担当官

〇〇 〇〇 殿

住所

商号又は名称

氏名

次のとおり工期を定めたので通知します。

工 事 名	〇〇〇〇工事
工 事 場 所	〇〇県〇〇市〇〇
契約予定年月日	令和 年 月 日
工 事 の 始 期	令和 年 月 日
工 期	工 事 の 始 期 から 令和 年 月 日 まで (〇〇〇日間)

※契約の締結までに提出すること。

※契約書には本通知書により通知した工期（工事の始期及び終期）を記載する。

実績変更対象経費に関する実施計画書

費 目		費 用	内 容	計上額
共通仮 設費	営繕費	借上費	現場事務所、試験室、労働者 宿舎、倉庫、材料保管場所等 の敷地借上げに要する地代及 びこれらの建物を建築する代 わりに貸しビル、マンショ ン、民家等を長期借上げする 場合に要する費用	
		宿泊費	労働者が、旅館、ホテル等に 宿泊する場合に要する費用	
		労働者送 迎費	労働者をマイクロバス等で 日々当該現場に送迎輸送（水 上輸送を含む）をするために 要する費用（運転手賃金、車 両損料、燃料費等含む）	
	小 計			
現場管 理費	労務管 理費	募集及び 解散に要 する費用	労働者の赴任手当、労働者の 帰省旅費、労働者の帰省手当	
		賃金以外 の食事、 通勤等に 要する費 用	労働者の食事補助、交通費の 支給	
	小 計			
合 計				

実績変更対象経費に関する変更実施計画書

費目		費用	内 容	計上額 (当初)	計上額 (変更)	差額
共通 仮設 費	営繕 費	借上費	現場事務所、試験室、労働者宿舎、倉庫、材料保管場所等の敷地借上げに要する地代及びこれらの建物を建築する代わりに貸しビル、マンション、民家等を長期借上げする場合に 要する費用			
		宿泊費	労働者が、旅館、ホテル等に宿泊する場合に要する費用			
		労働者送迎費	労働者をマイクロバス等で日々当該現場に送迎輸送（水上輸送を含む）をするために要する費用 （運転手賃金、車両損料、燃料費等含む）			
	小 計					
現場 管理 費	労務 管理 費	募集及び解散に要する費用	労働者の赴任手当、労働者の帰省旅費、労働者の帰省手当			
		賃金以外の食事、通勤等に要する費用	労働者の食事補助、交通費の支給			
	小 計					
合 計						

実績変更対象経費に関する内訳書

費目		費用	内容	計上額
共通仮設費	運搬費	建設機械 の運搬費	建設機械の運搬等に要する費用	
	準備費	伐開・除 根・除草 費	準備作業に伴う伐開、除根、 除草作業に要する費用	
合 計				

令和6年度沖永良部農業水利事業
地下ダム周辺整備工事

工 事 数 量 表
【当初】

工 事 数 量 表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備 考
1. 右岸浸透池 土砂撤去工				
(1) 右岸浸透池 土砂撤去工				
掘削		m3	1,000	
土砂等運搬		式	1	
2. 左岸排水遊水池 土砂撤去工				
(1) 左岸排水遊水池 土砂撤去工				
掘削		m3	882	「概」
土砂等運搬		式	1	「概」
3. 和泊幹線水路減圧水槽整備工				
(1) 転落防止柵設置工				
転落防止柵	亜鉛・アルミ・マグネシウム合金メッキ仕上げ	式	1	
足場	手摺先行型枠組	式	1	
(2) 張コンクリート工	18N-8-25 t=10cm			
コンクリート	18N-8-25	m3	7.4	
目地板	瀝青質板 t=10mm	m ²	0.3	
水抜き孔	VP50mm L=0.12m , 吸出防止材0.2×0.2	箇所	19	
4. 知名東部支線水路減圧水槽整備工				
(1) 転落防止柵設置工				
転落防止柵	亜鉛・アルミ・マグネシウム合金メッキ仕上げ	式	1	
転落防止柵張出部	ステンレス製、樹脂アンカー止め	式	1	
足場	手摺先行型枠組	式	1	
5. 中央管理所電気設備整備工				
(1) 中央管理所電気設備整備工				
非常用発電機	GE-5500SS-IV同等品以上（低騒音型）	基	1	
電源改造	配線接続、切替スイッチ設置、調整含む	式	1	

工 事 数 量 表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備 考
6. 余多揚水機場場内整備工				
(1) 門扉レール整備工				
門扉レール	ステンレス製, 片開引き戸H1500×W6000用	基	1	
コンクリート切断		m	22	
コンクリート構造物取壊し		m3	1.1	
殻運搬	無筋コンクリート殻	式	1	
産業廃棄物処理	無筋コンクリート殻	m3	1.1	
コンクリート		m3	1.1	
7. 集水井場内整備工				
(1) 換気扇整備工	1号～5号集水井			
換気扇シャッター	1号～3号集水井	式	1	
換気扇シャッター・フード	4号集水井	式	1	
換気扇シャッター	5号集水井	式	1	
(2) 集光装置ルーフベース整備工	1号～3号集水井			
集光装置ルーフベース	1号～3号集水井	式	1	
8. ボーリングコア処分工				
(1) ボーリングコア処分工				
ボーリングコア積込み・分別		箱	1,521	
土砂等運搬		式	1	
ボーリングコア箱運搬		式	1	
産業廃棄物処理	コア箱 (廃プラスチック)	ton	5.3	
9. コンテナ基礎撤去工				
(1) コンテナ基礎撤去工				
コンクリート構造物取壊し		m3	2.7	
殻運搬	無筋コンクリート殻	式	1	

工 事 数 量 表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備 考
産業廃棄物処理	無筋コンクリート殻	m3	2.7	
10. 揚水試験孔撤去工				
(1) 揚水試験孔撤去工	SGP200 砂充填			
ガス切断		m	2.8	
揚水試験孔閉塞	SGP200 砂充填 土工含む	m	134	
直接工事費（仮設工）				
1. 仮設費	任意仮設			
(1) 左岸排水遊水池 土砂撤去工				
排水ポンプ（仮設）		式	1	

令和6年度 沖永良部農業水利事業
地下ダム周辺整備工事

縮小図面

令和6年10月

九州農政局 沖永良部農業水利事業所

令和6年度 沖永良部農業水利事業
地下ダム周辺整備工事

図面目録

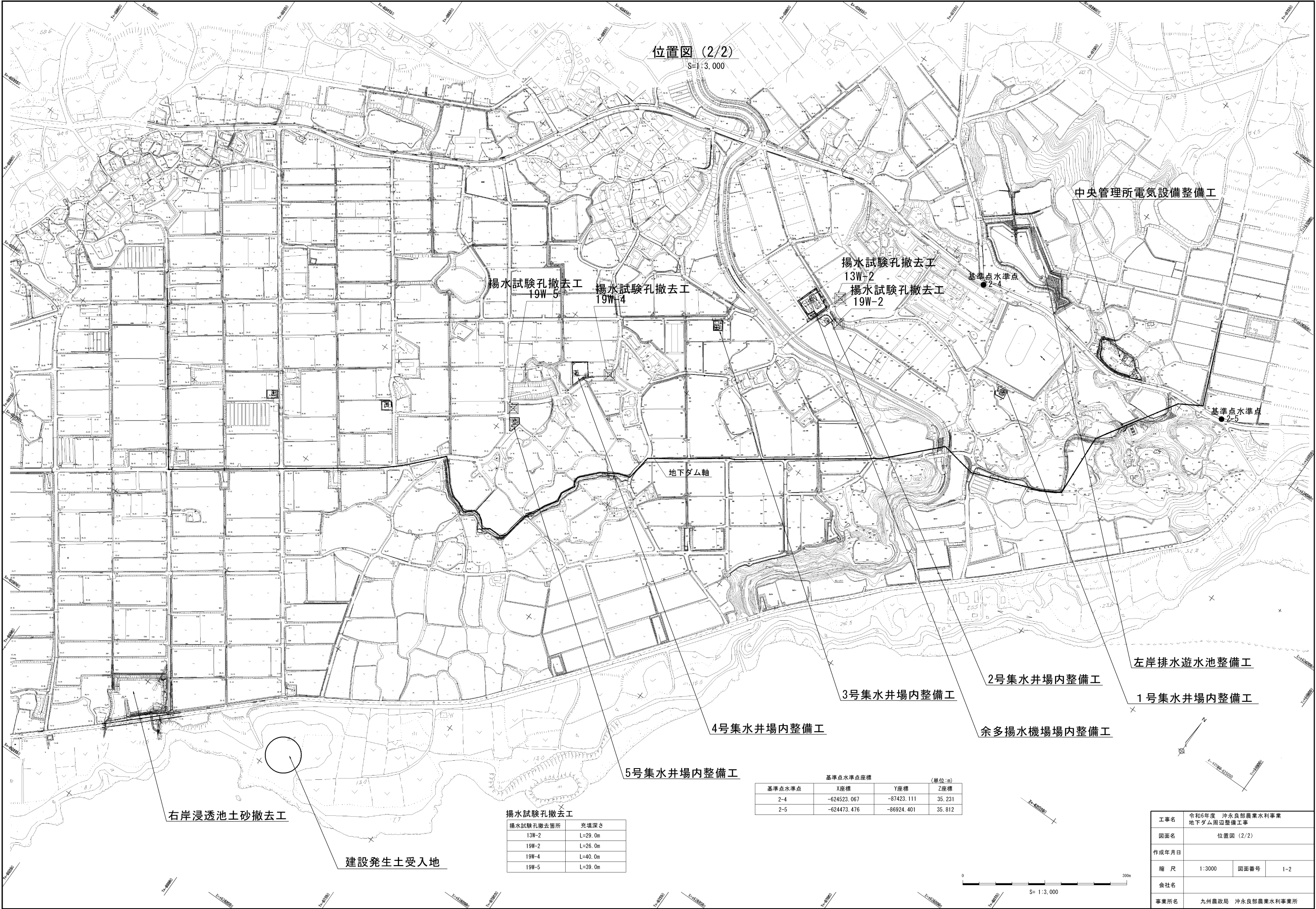
図面番号	名 称	枚 数	備 考	図面番号	名 称	枚 数	備 考
1	位 置 図	2					
2	右岸浸透池土砂撤去工平面図	1					
3	左岸排水遊水池土砂撤去工平面図	1					
4	和泊幹線水路減圧水槽整備工図	2					
5	知名東部支線水路減圧水槽整備工図	2					
6	中央管理所電気設備整備工図	2					
7	余多揚水機場場内整備工図	1					
8	集水井場内整備工図	5					
計		16		計		0	

位置図 (1/2)

S=1:25,000



工事名	令和6年度 沖永良部農業水利事業 地下ダム周辺整備工事		
図面名	位置図 (1/2)		
年月日	令和 年 月 日		
縮 尺	1 : 25000	図面番号	1-1
会社名			
事業所名	九州農政局 沖永良部農業水利事業所		



位置図 (2/2)
S=1:3,000

中央管理所電気設備整備工

揚水試験孔撤去工
19W-5

揚水試験孔撤去工
19W-4

揚水試験孔撤去工
13W-2
揚水試験孔撤去工
19W-2

基準点水準点
2-4

基準点水準点
2-5

地下ダム軸

3号集水井場内整備工

4号集水井場内整備工

5号集水井場内整備工

2号集水井場内整備工

左岸排水遊水池整備工

1号集水井場内整備工

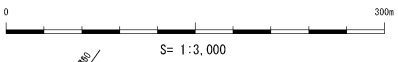
余多揚水機場場内整備工

右岸浸透池土砂撤去工

建設発生土受入地

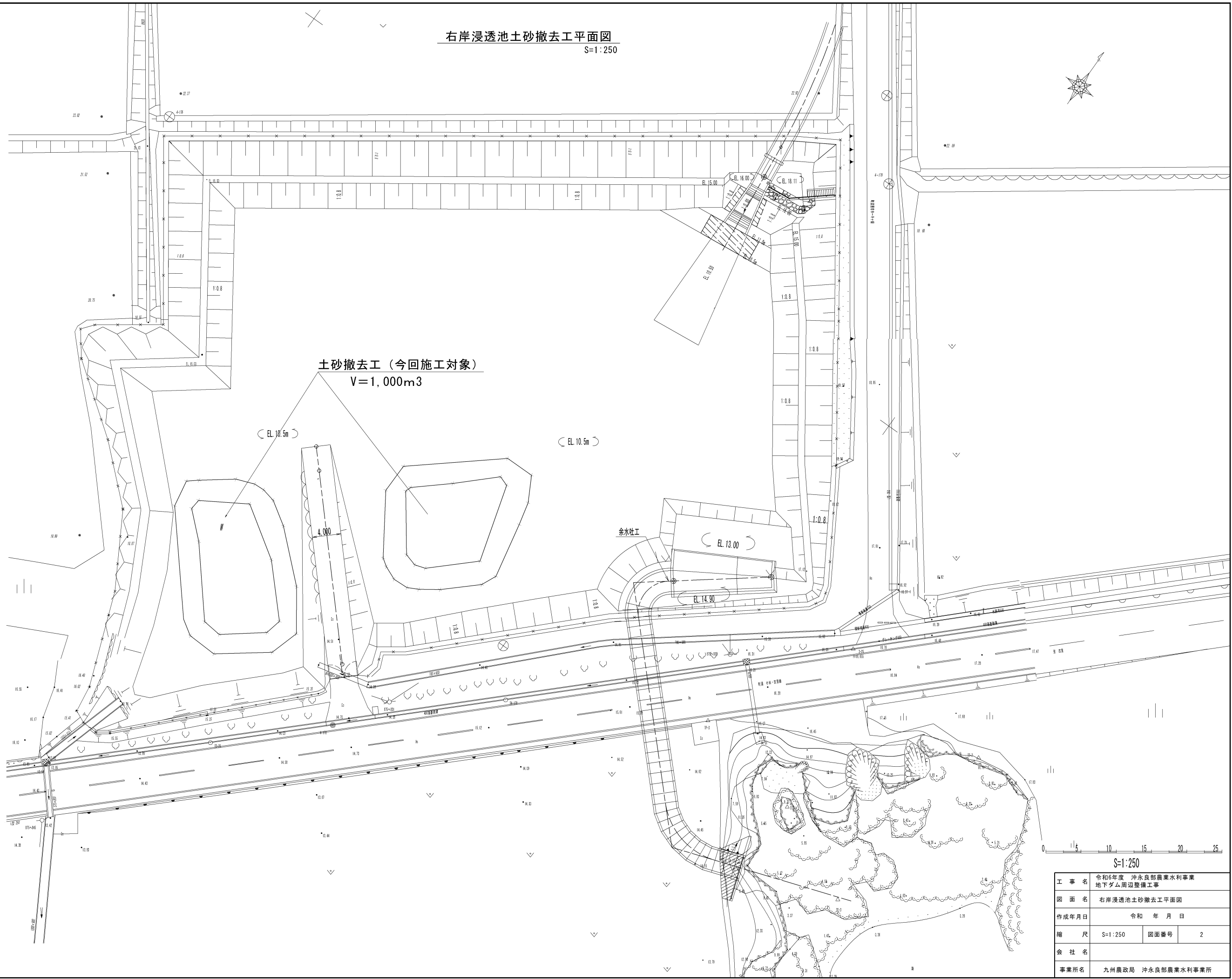
揚水試験孔撤去工	
揚水試験孔撤去箇所	充填深さ
13W-2	L=29.0m
19W-2	L=26.0m
19W-4	L=40.0m
19W-5	L=39.0m

基準点水準点	基準点水準点座標			(単位:m)
	X座標	Y座標	Z座標	
2-4	-624523.067	-87423.111	35.231	
2-5	-624473.476	-86924.401	35.812	



工事名	令和6年度 沖永良部農業水利事業 地下ダム周辺整備工事		
図面名	位置図 (2/2)		
作成年月日			
縮 尺	1:3000	図面番号	1-2
会社名			
事業所名	九州農政局 沖永良部農業水利事業所		

右岸浸透池土砂撤去工平面図
S=1:250



S=1:250			
工 事 名	令和6年度 沖縄県農林水産部農水事業 地下ダム周辺整備工事		
図 面 名	右岸浸透池土砂撤去工平面図		
作成年月日	令和 年 月 日		
縮 尺	S=1:250	図面番号	2
会 社 名			
事業所名	九州農政局 沖縄県農林水産部農水事業所		

左岸排水遊水池土砂撤去工平面図

土砂撤去工（今回施工対象）
V=882m³

自記水位計（既設）

※土砂撤去工の堆砂厚・数量については、着工前測量時に確認すること。

工 事 名	令和6年度 沖永良部農業水利事業 地下ダム周辺整備工事		
図 面 名	左岸排水遊水池土砂撤去工平面図		
作成年月日			
縮 尺	S=1:300	図面番号	3
会 社 名			
事業(所)名	九州農政局 沖永良部農業水利事業所		

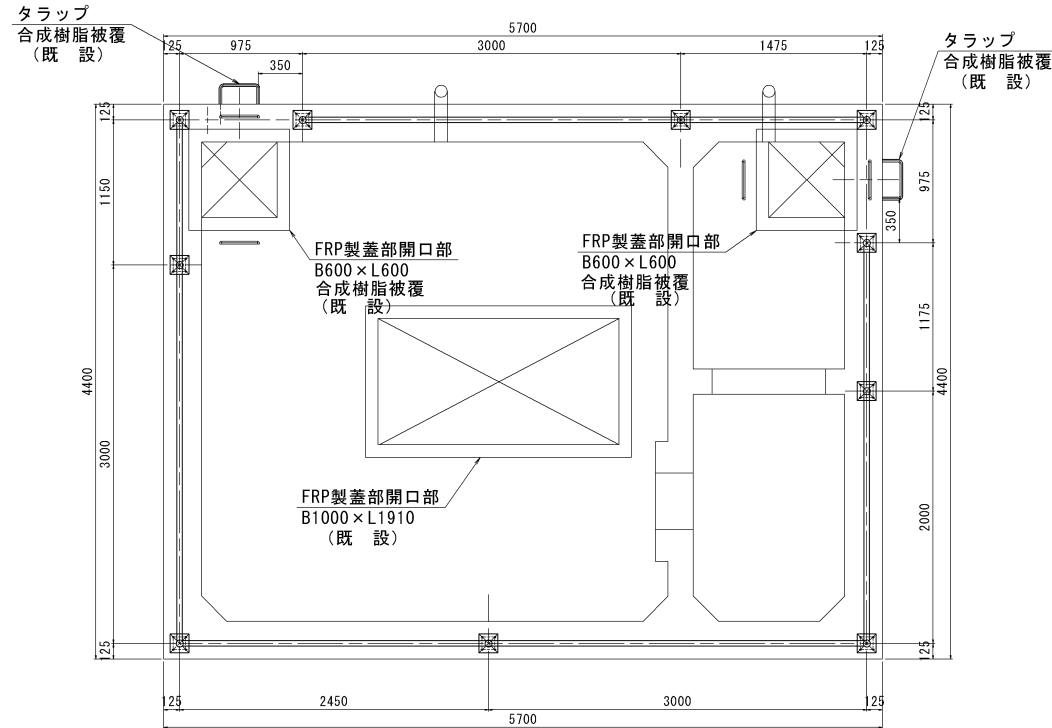
和泊幹線水路減圧水槽整備工図(1/2)
(転落防止柵設置工)

設置詳細図

S=1:10

設置平面図

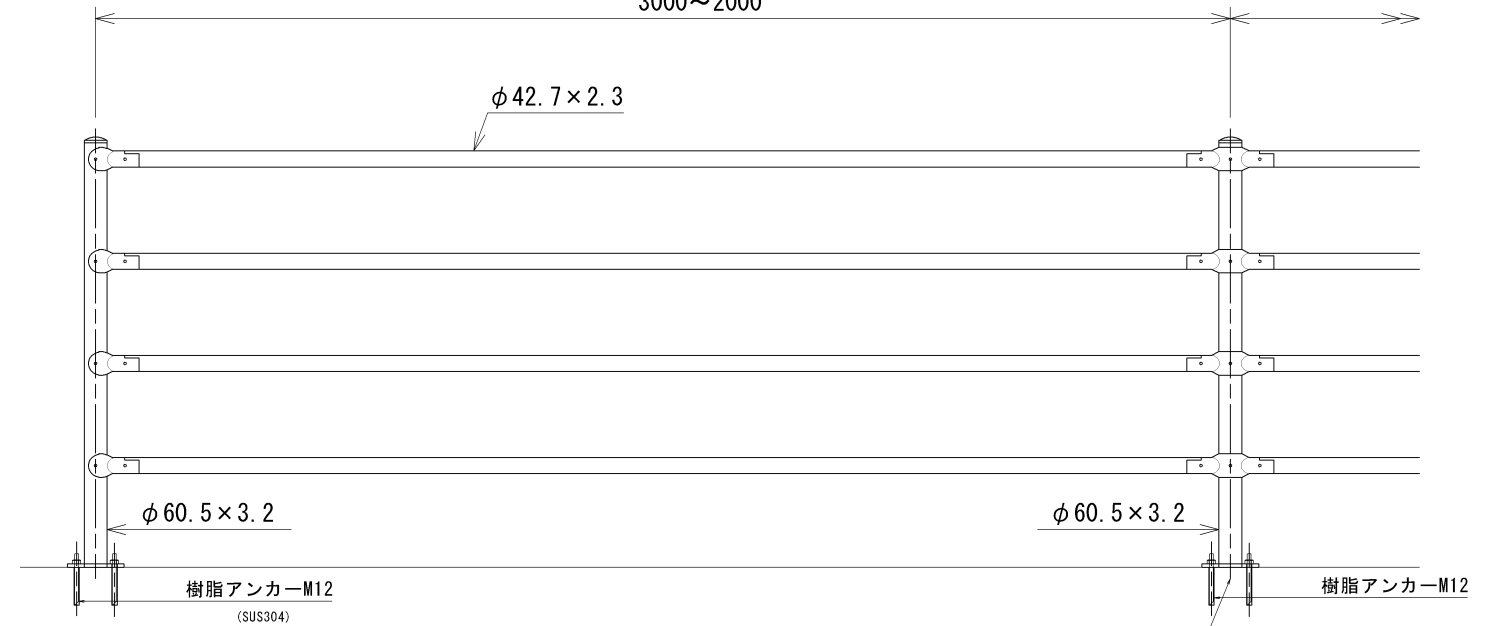
S=1:30



ガードパイプ

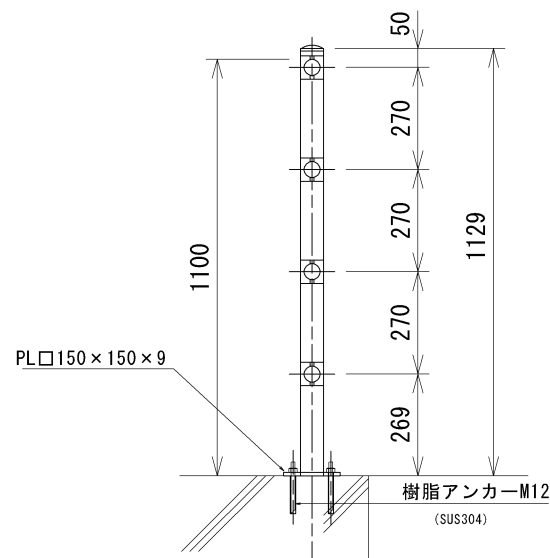
ガードパイプ PZ-L4-11C (ベースプレート付)
(ボルト・ナット・・・SUS+無機防錆処理)

3000~2000

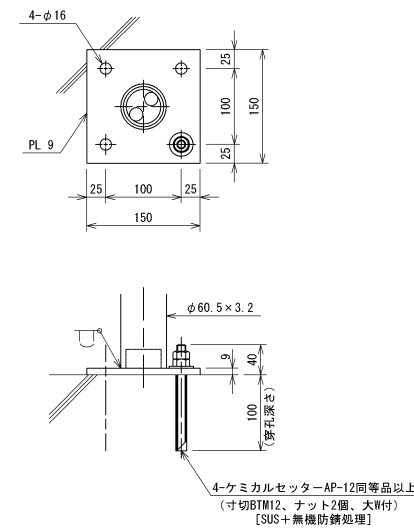


コーナー部はコーナー支柱を使用する。

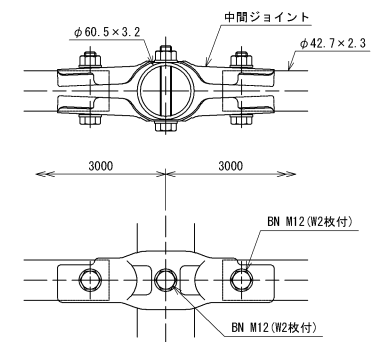
断面詳細図



ベースプレート取付図 S=1:5



中間部取付図 S=1:4



設計条件
設計荷重・・・防護柵の設置基準・同解説のP種に基づく。

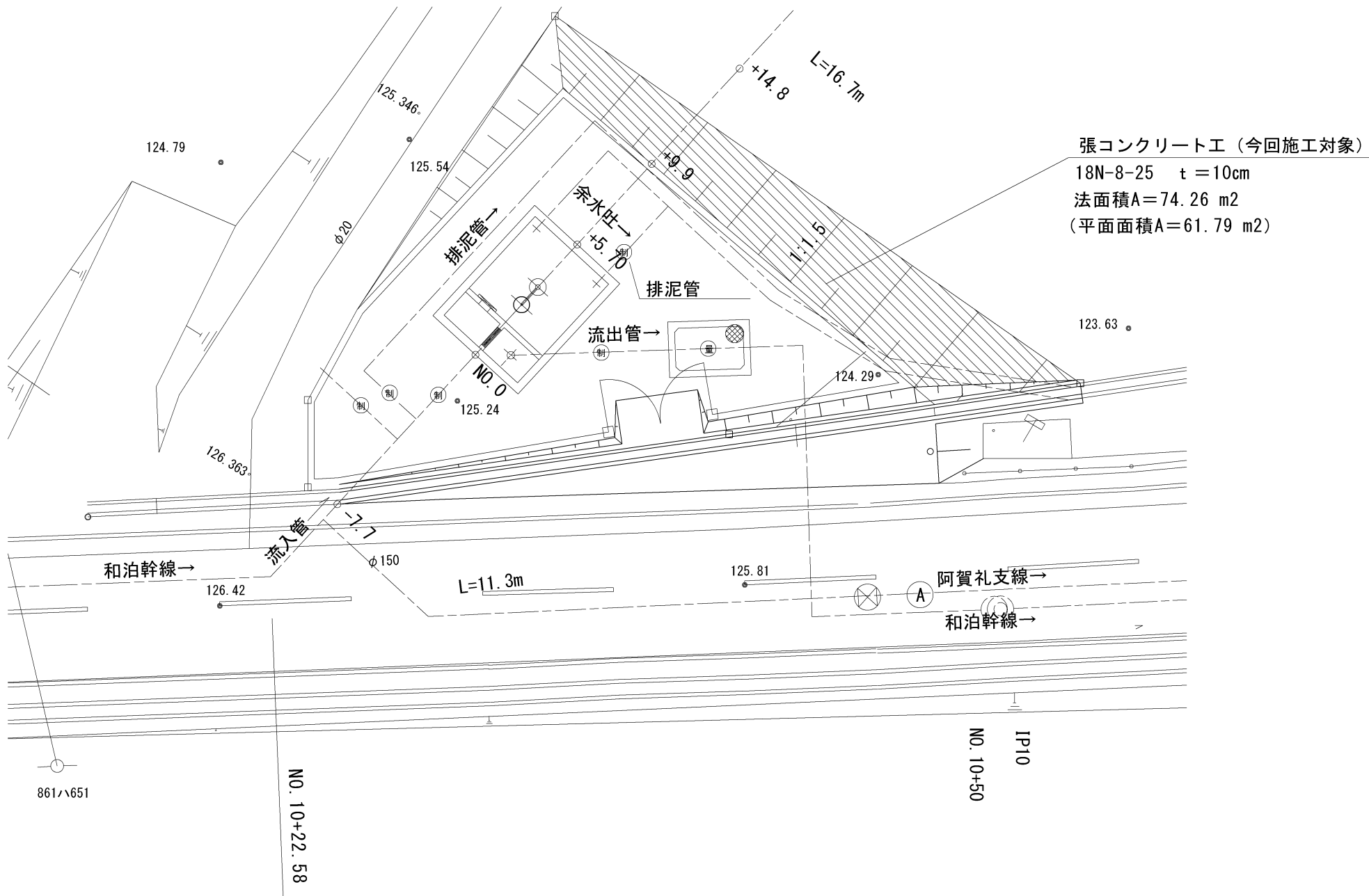
- 備考
- 外装は下記の如くとする。
 - 支柱・・・亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっき
 - ビームパイプ、ジョイント・・・SUS+無機防錆処理
 - ボルト・ナット・・・SUS+無機防錆処理
 - アンカーボルト
 - ベースプレートの穴径は、本図で施工上支障ないか事前に確認を要す。

工 事 名	令和6年度 沖永良部農業水利事業 地下ダム周辺整備工事		
図 面 名	和泊幹線水路減圧水槽整備工図 (1/2)		
作成年月日			
縮 尺	図 示	図面番号	4-1
会 社 名			
事業(務)所名	九州農政局 沖永良部農業水利事業所		

和泊幹線水路減圧水槽整備工図（2/2）

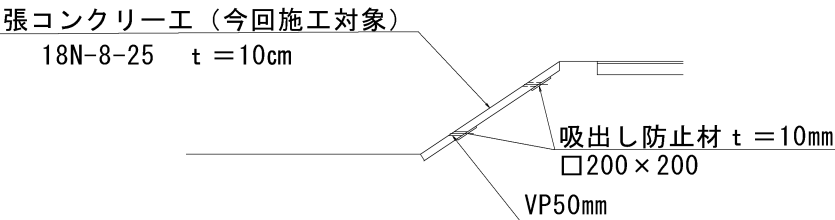
平 面 図

S=1:100



標 準 断 面 図

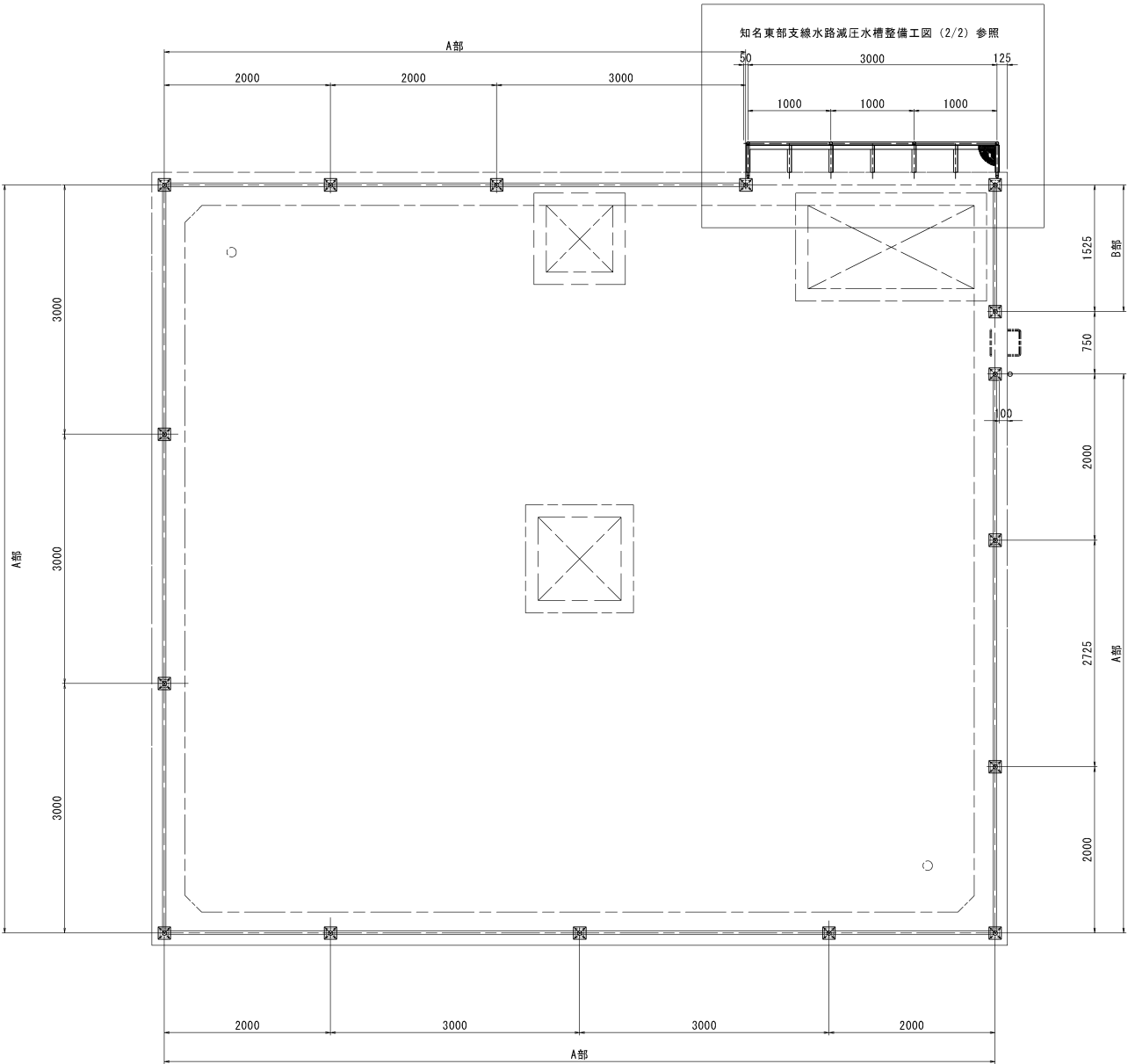
S=1:50



※張コンクリートには、4m2に1箇所水抜き穴を設け、10mに1箇所伸縮目地を設ける。

業 務 名	令和6年度 沖永良部農業水利事業 地下ダム周辺整備工事		
図 面 名	和泊幹線水路減圧水槽整備工図（2/2）		
年 月 日			
尺 度	図示	図面番号	4-2
会 社 名			
事 務 所 名	九州農政局 沖永良部農業水利事業所		

設置平面図
S=1:40

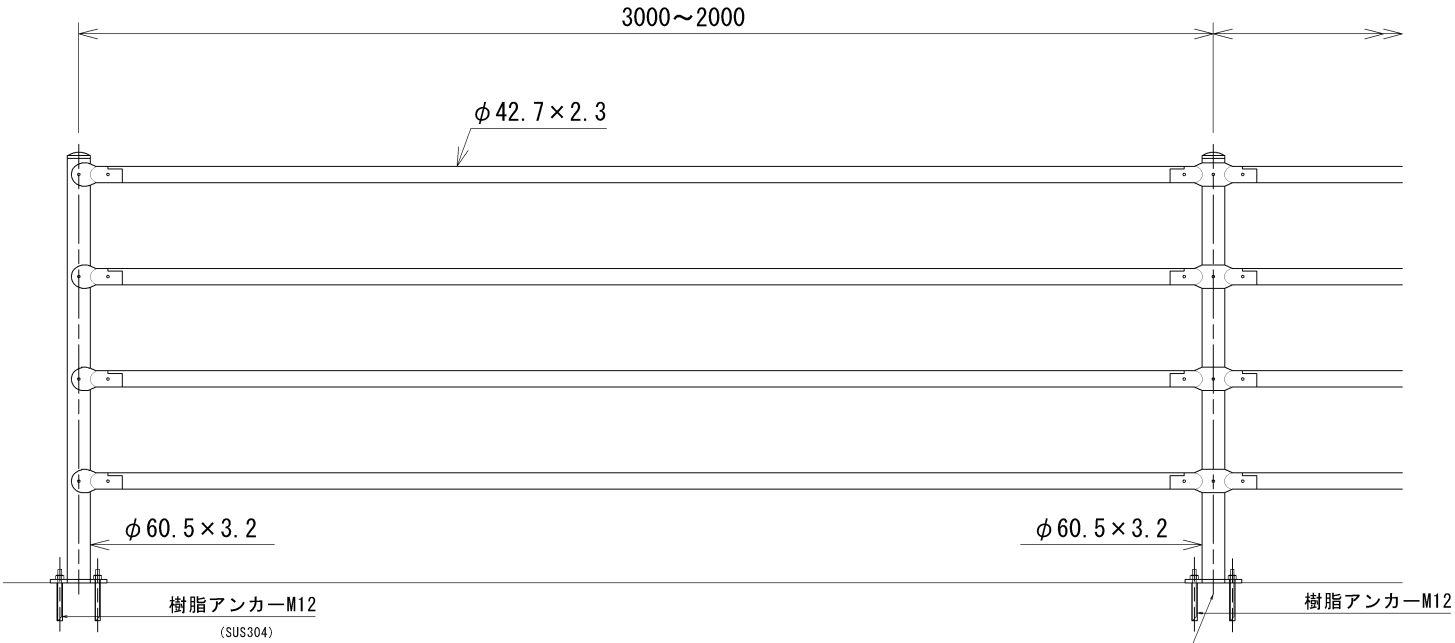


知名東部支線水路減圧水槽整備工図（1/2）
（転落防止柵設置工）

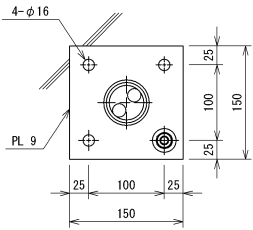
設置詳細図A部

S=1:10

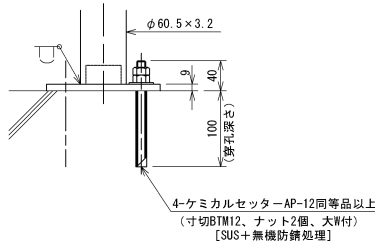
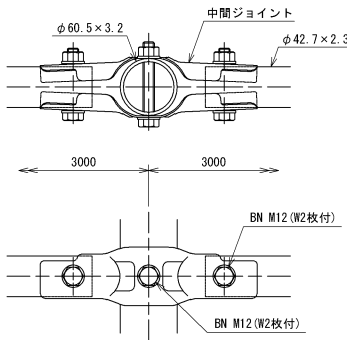
ガードパイプ
ガードパイプ PZ-L4-11C（ベースプレート付）
（ボルト・ナット・・・SUS+無機防錆処理）



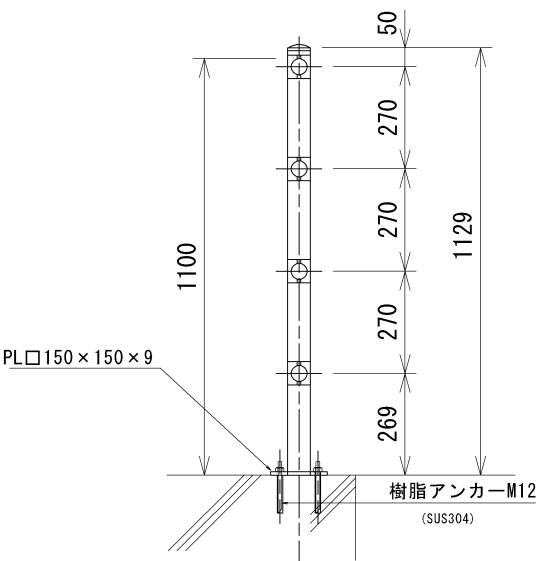
ベースプレート取付図 S=1:5



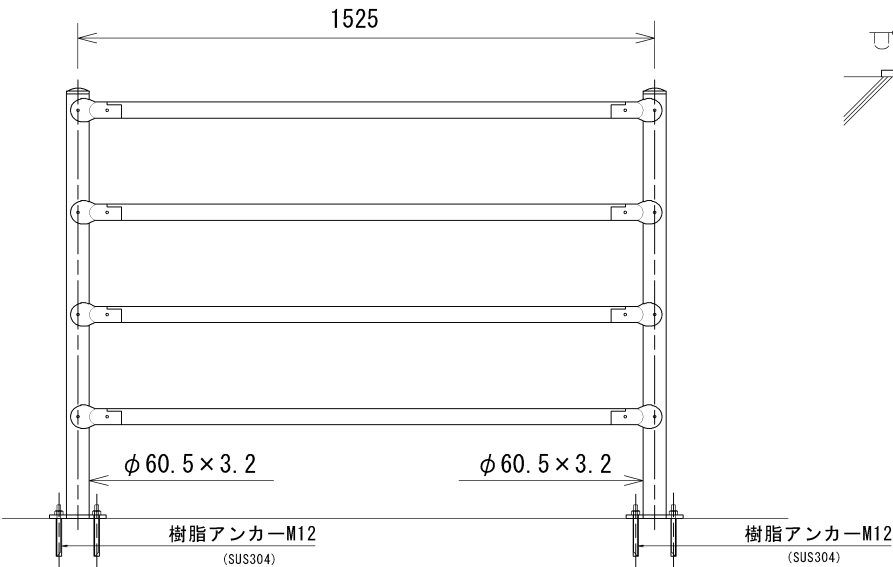
中間部取付図 S=1:4



断面詳細図



設置詳細図B部



設計条件
設計荷重・・・防護柵の設置基準・同解説のP種に基づく。

- 備考
- 外装は下記の如くとする。

支柱	・・・亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっき
ビームパイプ、ジョイント	
ボルト・ナット	
アンカーボルト	

・・・SUS+無機防錆処理
 - ベースプレートの穴径は、本図で施工上支障ないか事前に確認を要す。

工 事 名	令和6年度 沖永良部農業水利事業 地下ダム周辺整備工事		
図 面 名	知名東部支線減圧水槽整備工図 (1/2)		
作成年月日			
縮 尺	図 示	図面番号	5-1
会 社 名			
事業(務)所名	九州農政局 沖永良部農業水利事業所		

知名東部支線水路減圧水槽整備工図（2/2）

張り出し部断面詳細

S=1 : 10

床版部詳細 S=1 : 10

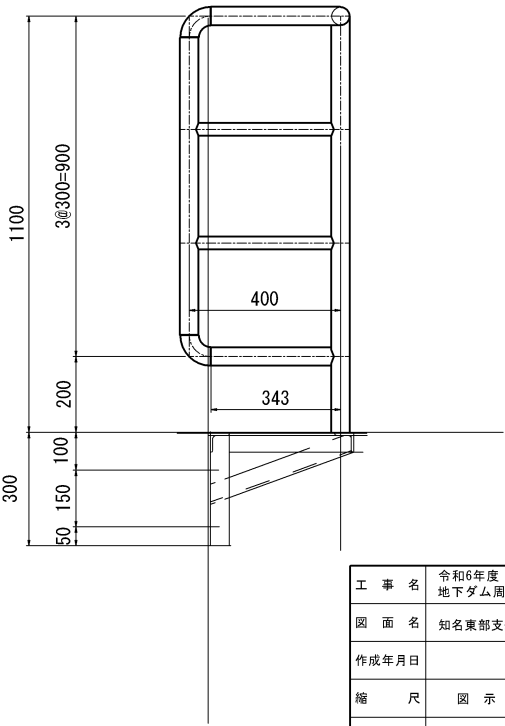
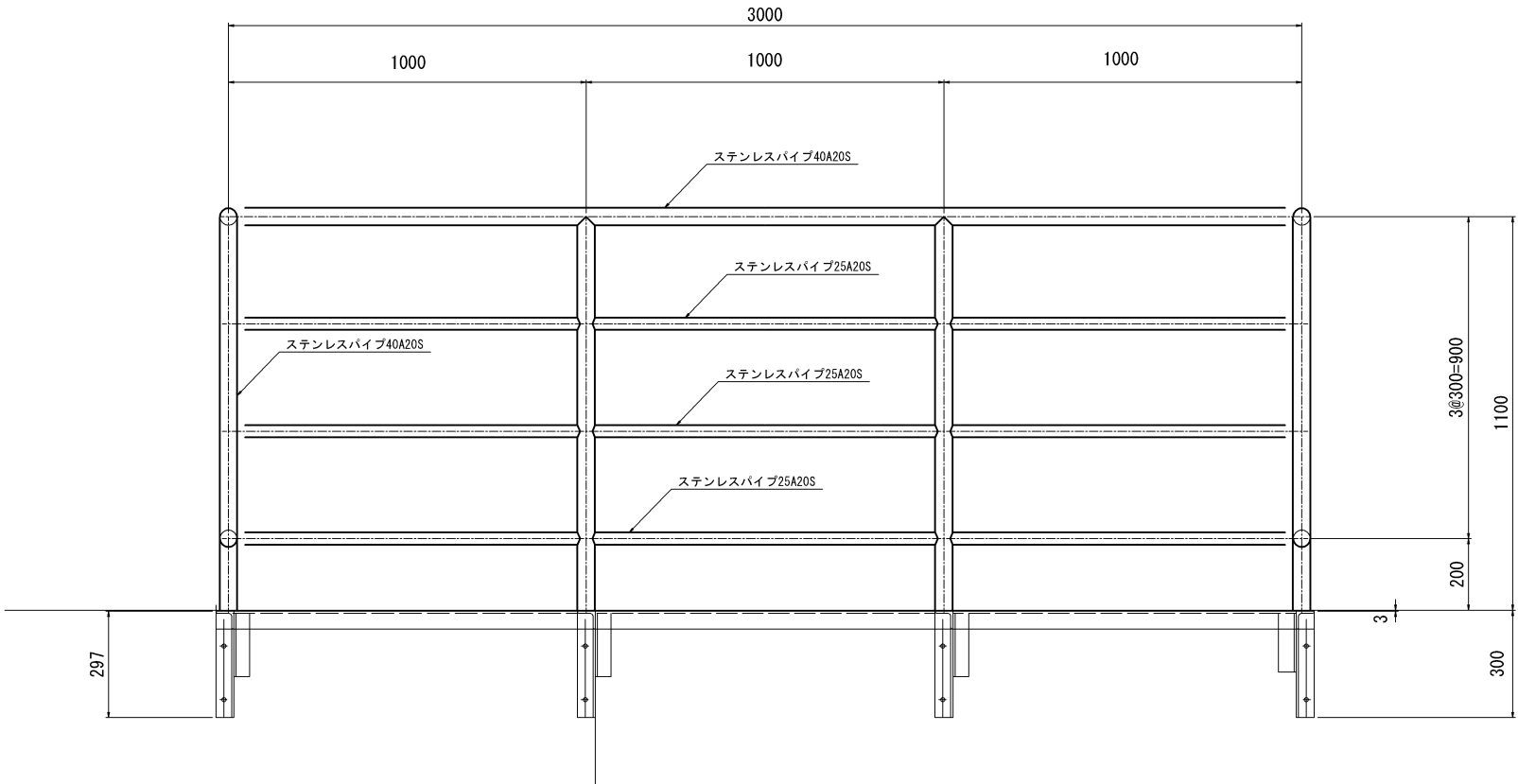
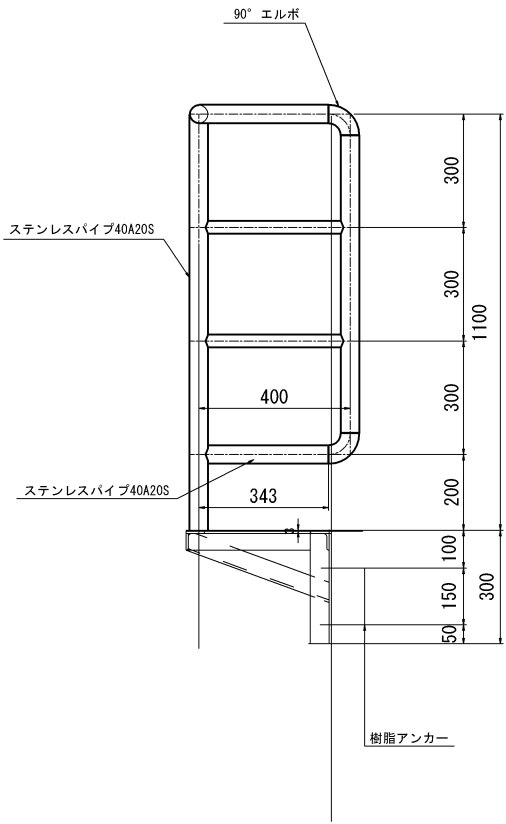
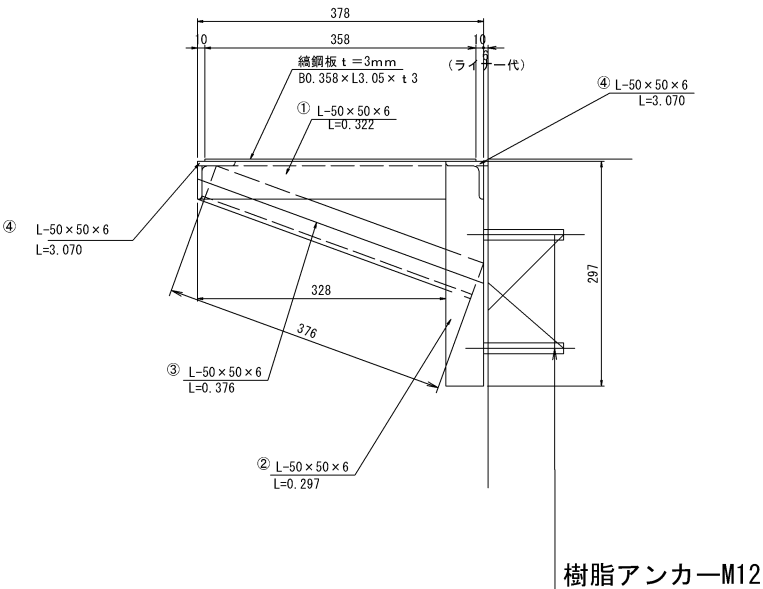
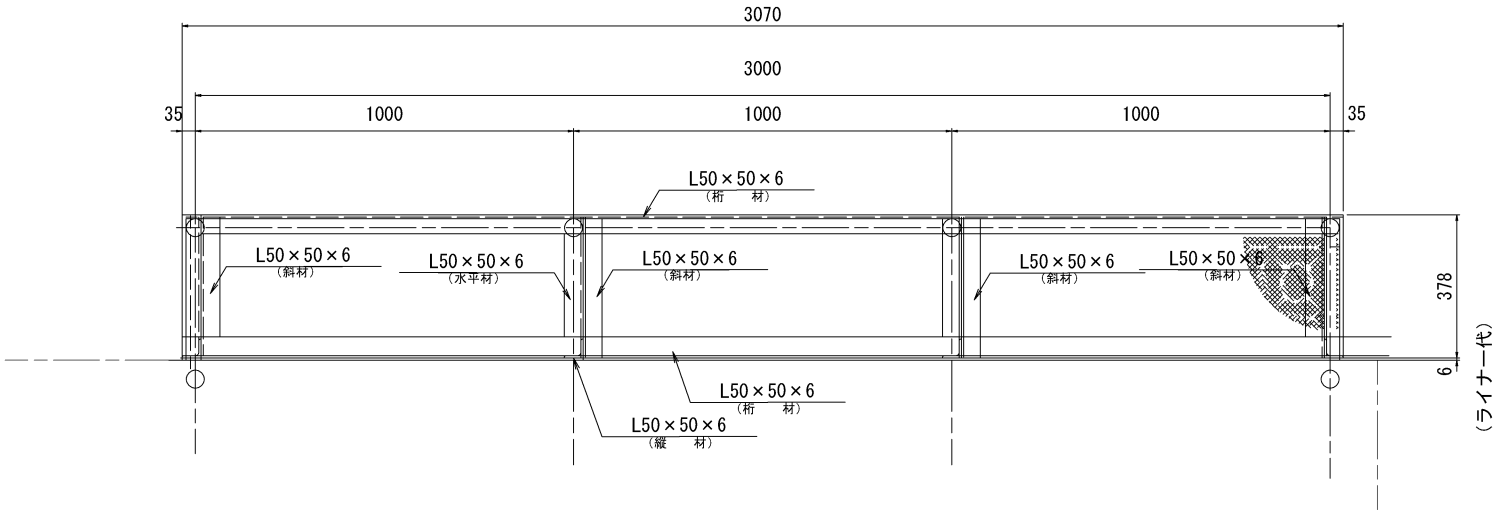
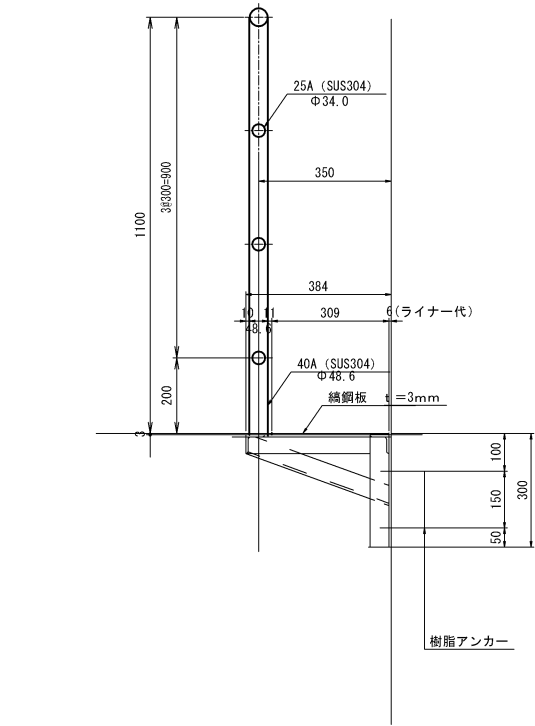
張り出し部断面詳細

S=1 : 5

手摺部詳細 S=1 : 10

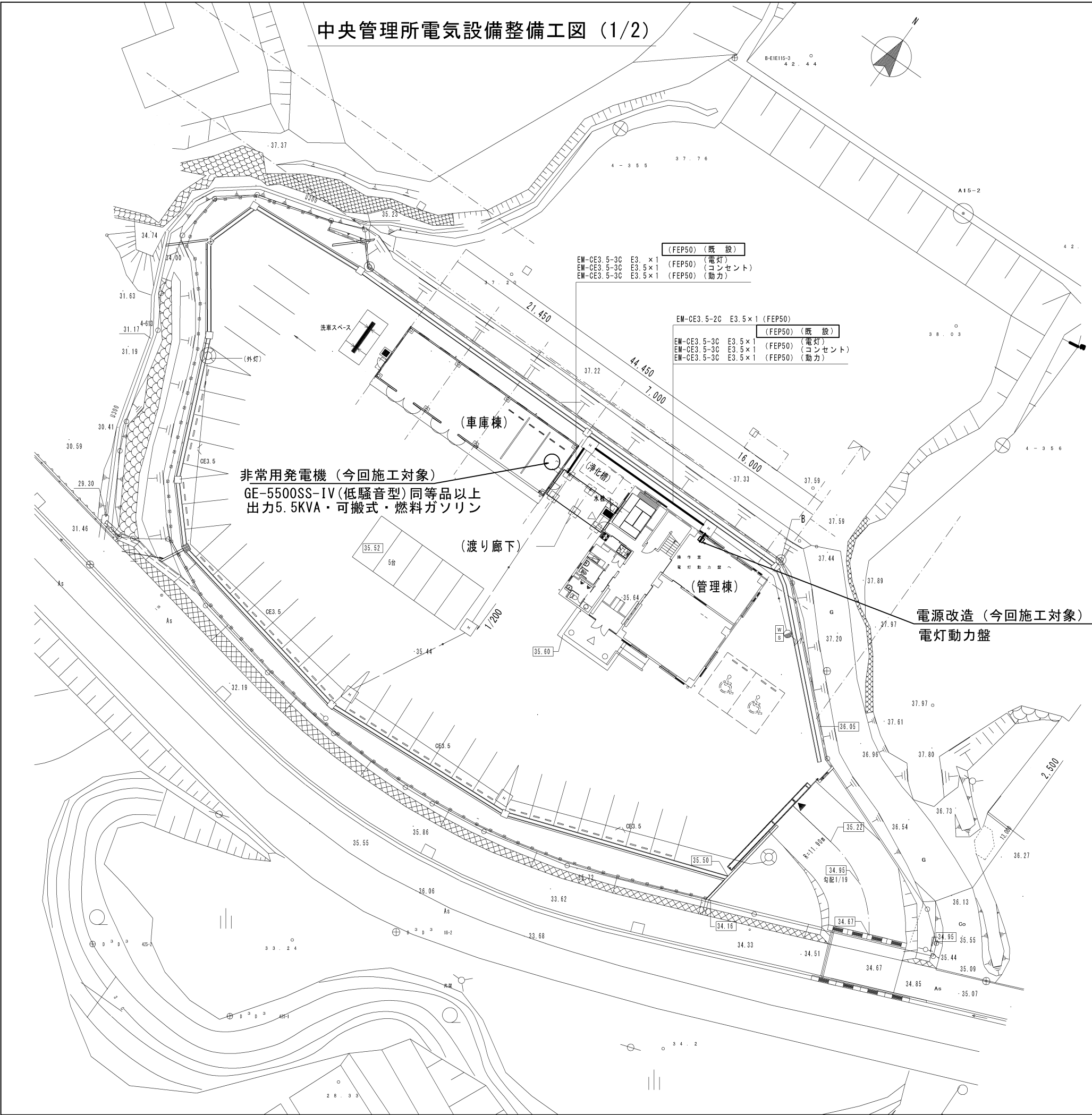
※部材は、すべてステンレス材を使用する。

樹脂アンカーM12



工 事 名	令和6年度 沖永良部農業水利事業 地下ダム周辺整備工事		
図 面 名	知名東部支線水路減圧水槽整備工図（2/2）		
作成年月日			
縮 尺	図 示	図面番号	5-2
会 社 名			
事業（所）名	九州農政局 沖永良部農業水利事業所		

中央管理所電気設備整備工図（1/2）



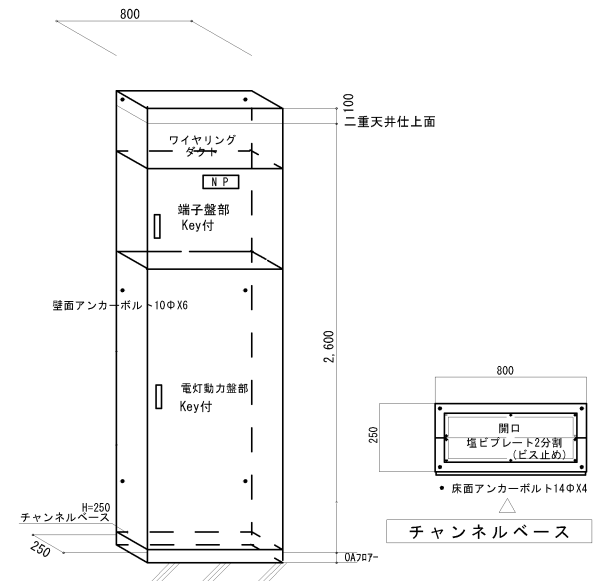
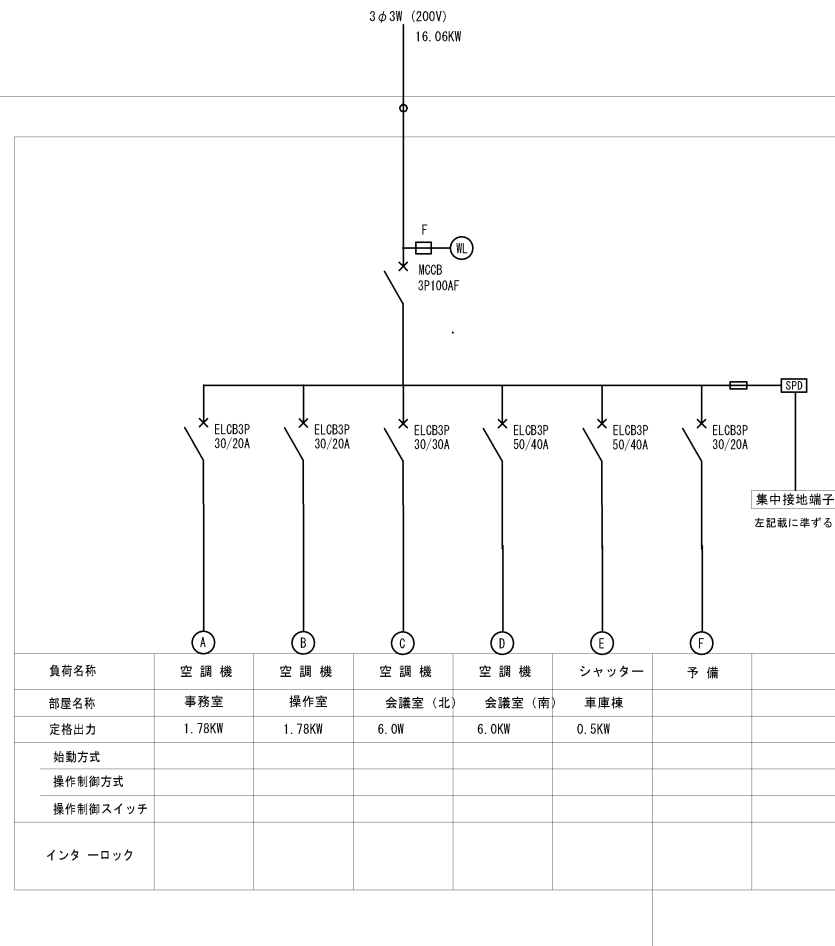
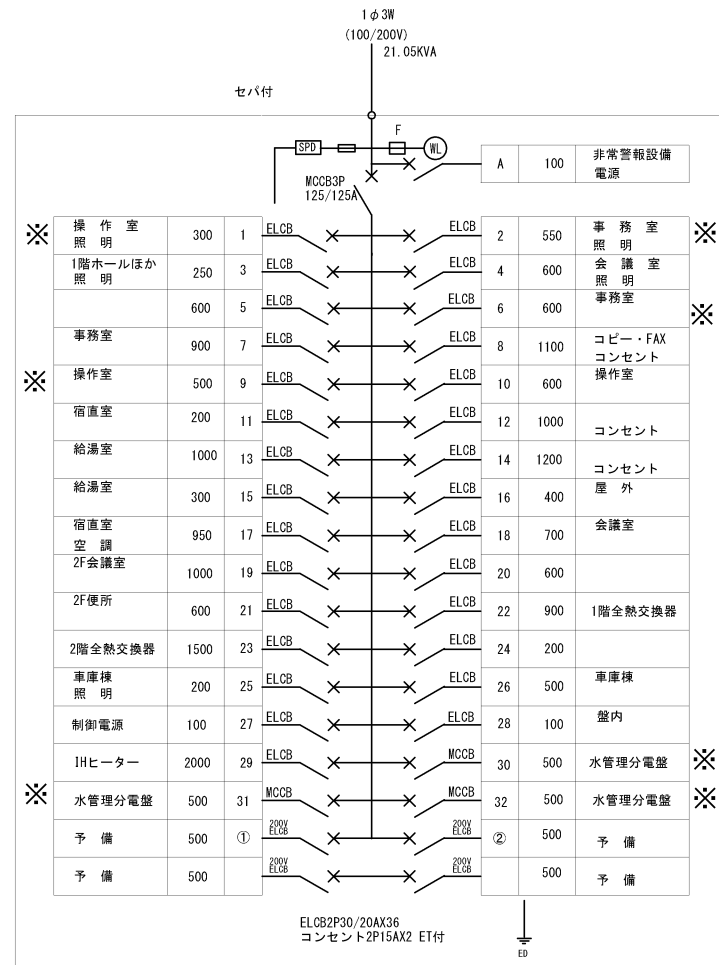
※電源改造内容
既設配管FEP50(既設)を利用して非常用発電機と
電灯動力盤を配線接続し、電灯動力盤内に商用電
力と非常用電力の切替ブレーカー設置するものと
する。

※切替対象：水管理分電盤
操作室及び事務室の床下コンセント及び照明

凡 例		
記 号	名 称	備 考
●	引 込 柱	
WIS	引込開閉器箱	
H	ハンドホール	
—	ケーブル(FEP)	
⊙	外灯	H62 2台

工 事 名	令和6年度 沖永良部農業水利事業 地下ダム周辺整備工事		
図 面 名	中央管理所電気設備整備工図（1/2）		
作成年月日			
縮 尺	S=1:200	図面番号	6-1
会 社 名			
事業所名	九州農政局 沖永良部農業水利事業所		

中央管理所電気設備整備工図 (2/2)



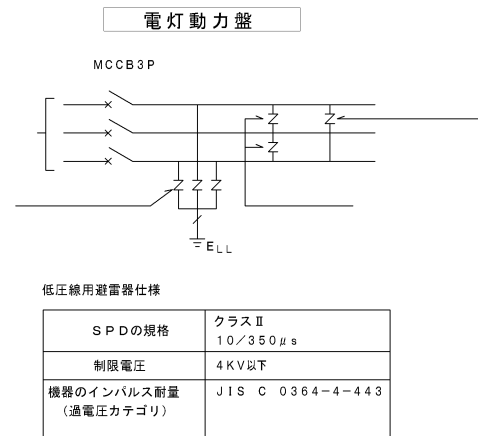
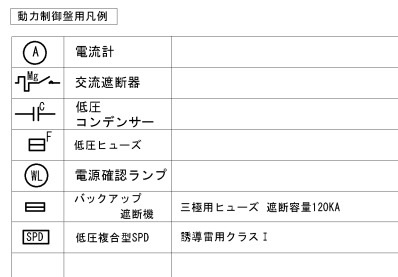
参考電灯動力盤

鋼板製、指定色焼付

※ 寸法は参考とする

テレビ増幅器 U-1, 2分配器
テレビ用(同軸SPD, 10KA以上)X1
保安器10P SP 端子台10P SP

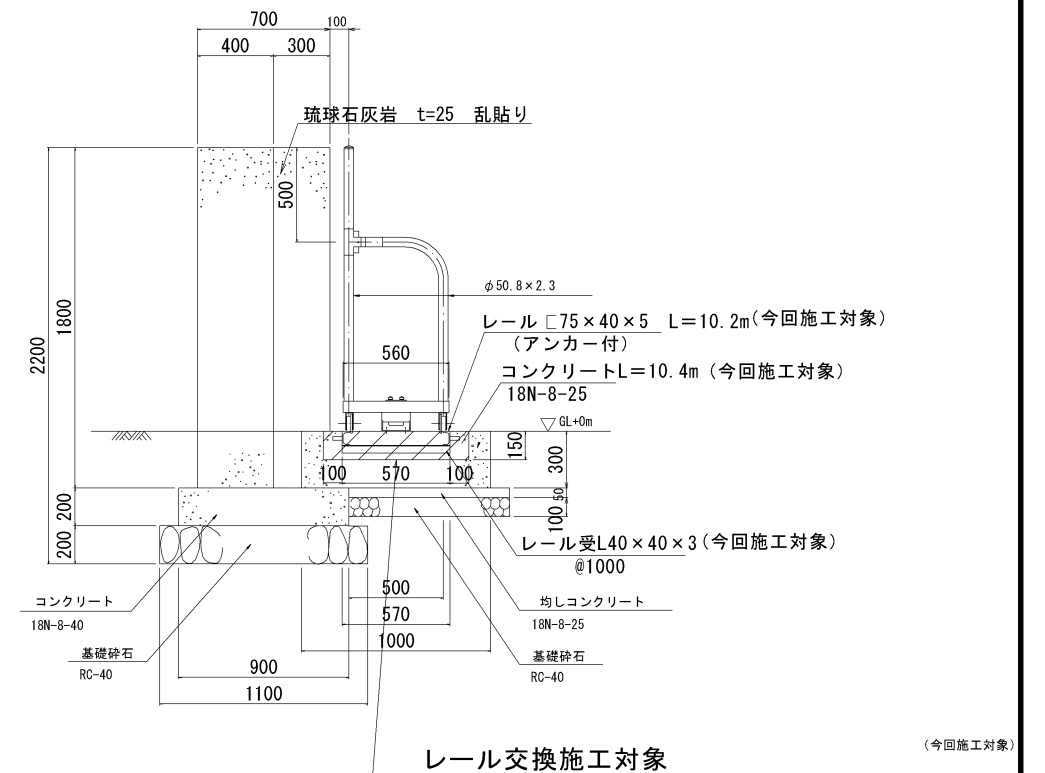
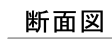
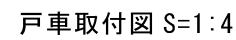
凡例：※切替ブレーカ設置対象



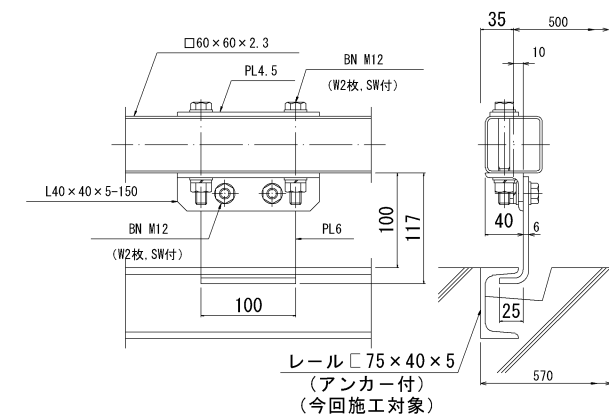
工 事 名	令和6年度 沖永良部農業水利事業 地下ダム周辺整備工事		
図 面 名	中央管理所電気設備整備工図 (2/2)		
作成年月日			
縮 尺	S=1:50	図面番号	6-2
会 社 名			
事業(図)名	九州農政局 沖永良部農業水利事業所		

門扉（引戸片開き）開口幅6000

平面图



転倒防止取付図 S=1:4

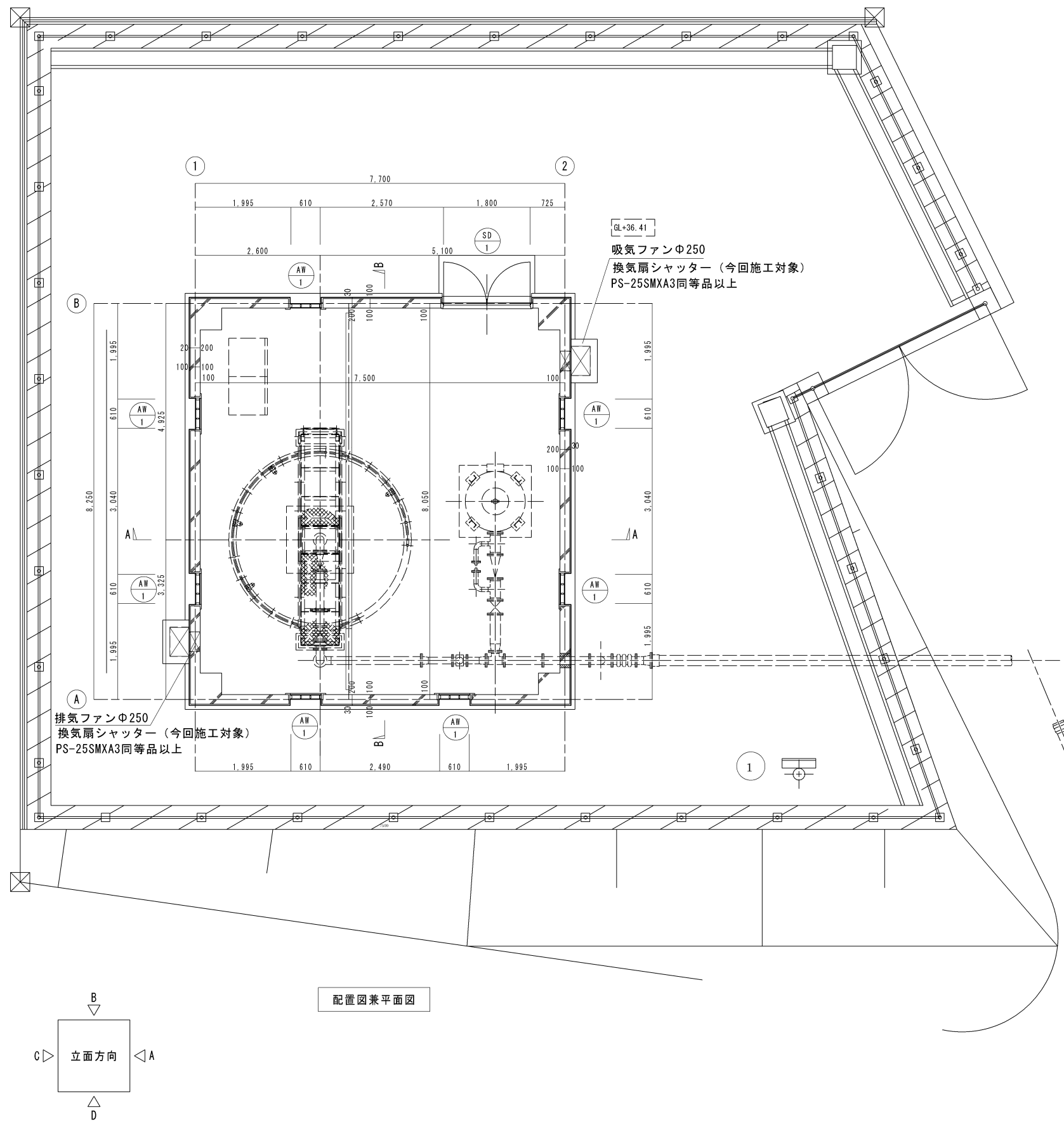


※今回の工事は門扉のレール交換を施工対象としている。
※レール及びレール受の材料は、ステンレス材を使用する。

工 事 名	令和6年度 沖永良部農業水利事業 地下ダム周辺整備工事		
図面名	余多橋水機場境内整備工図		
年月日			
尺 度	図示	図面番号	7
会社名			
事業所名	九州農政局 沖永良部農業水利事業所		

集水井場内整備工図（1/5）

1号集水井平面図・屋根伏図



集光装置ルーフベース
（今回施工対象）
BR-750-3-G同等品以上
重耐塩塗装

集光装置ルーフベース
（今回施工対象）
BR-750-3-G同等品以上
重耐塩塗装

屋根伏図

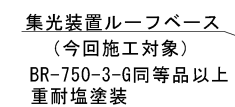
排気ボックス

吸気ボックス

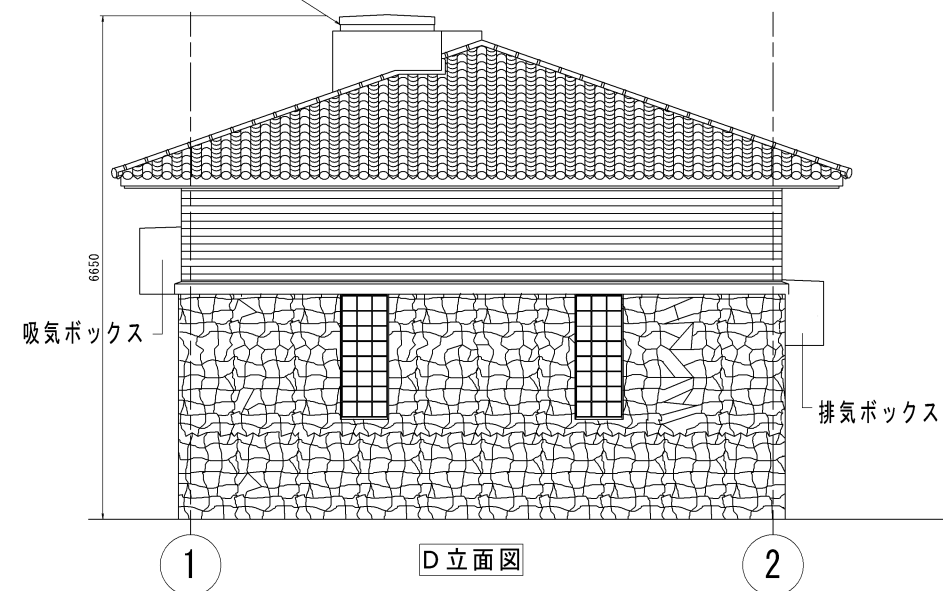
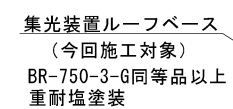
D立面図

工 事 名	令和6年度 沖永良部農業水利事業 地下ダム周辺整備工事		
図 面 名	集水井場内整備工図（1/5）		
作成年月日			
縮 尺	S=1/50	図面番号	8-1
会 社 名			
事業（務）所名	九州農政局 沖永良部農業水利事業所		

2号集水井平面图·屋檐伏图



屋根伏図

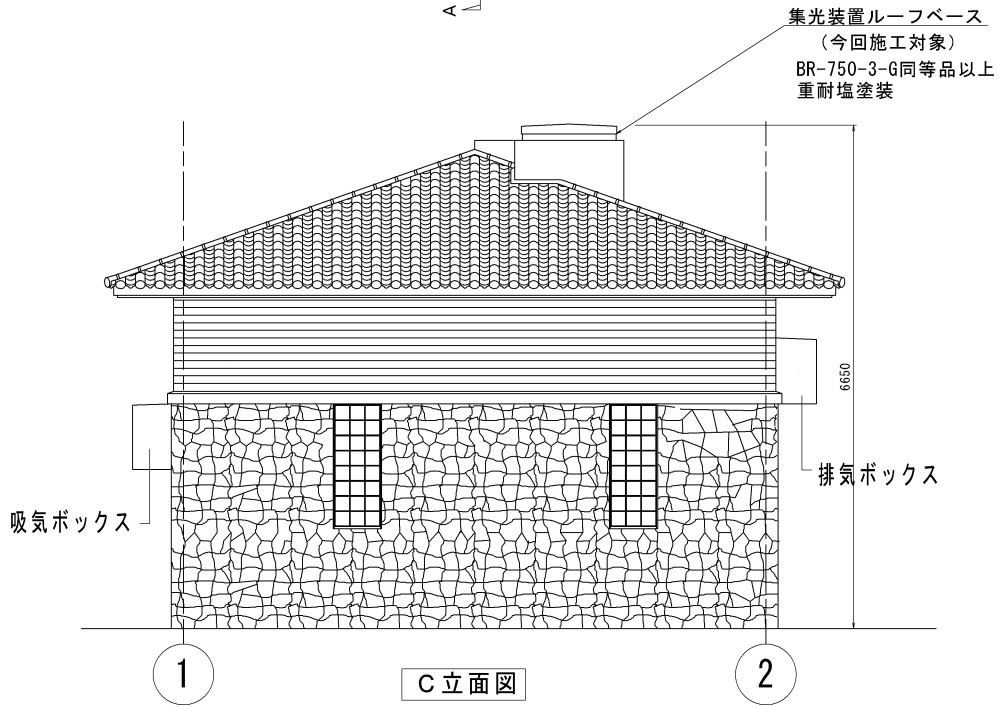
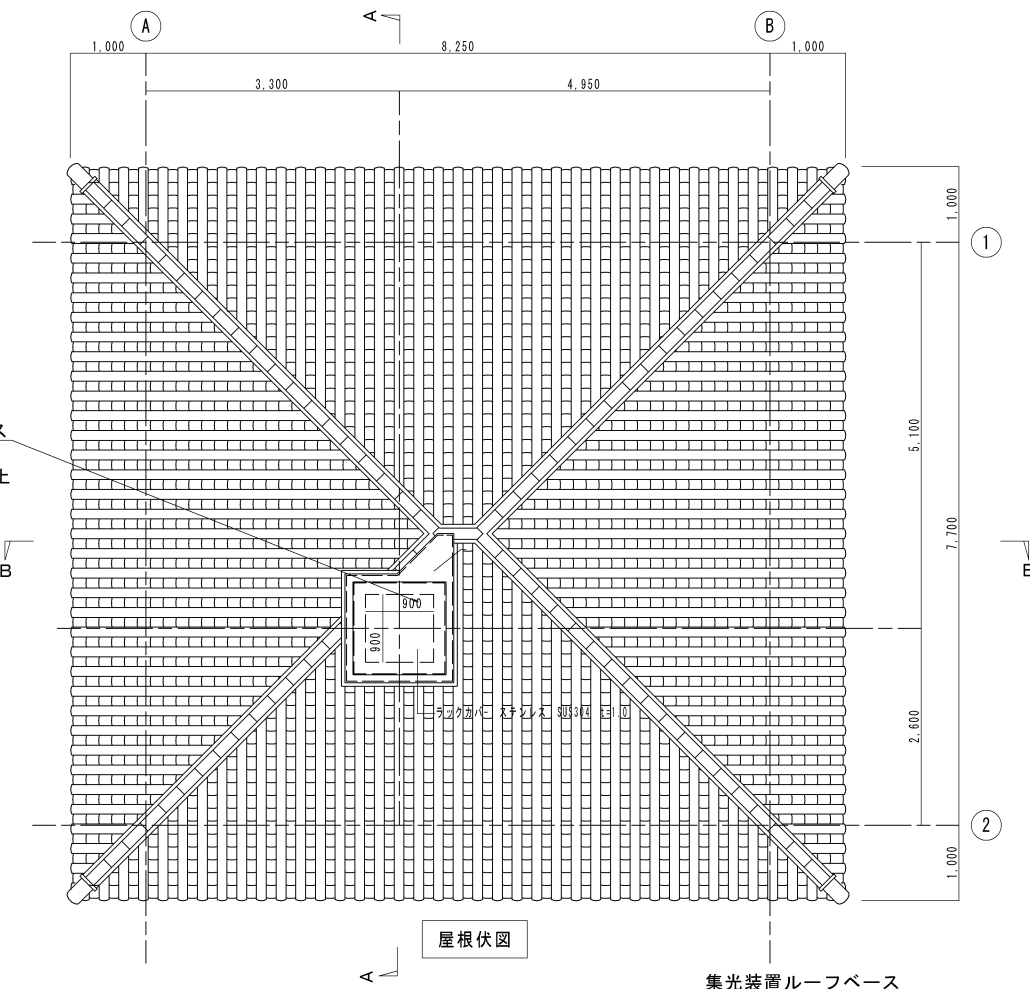
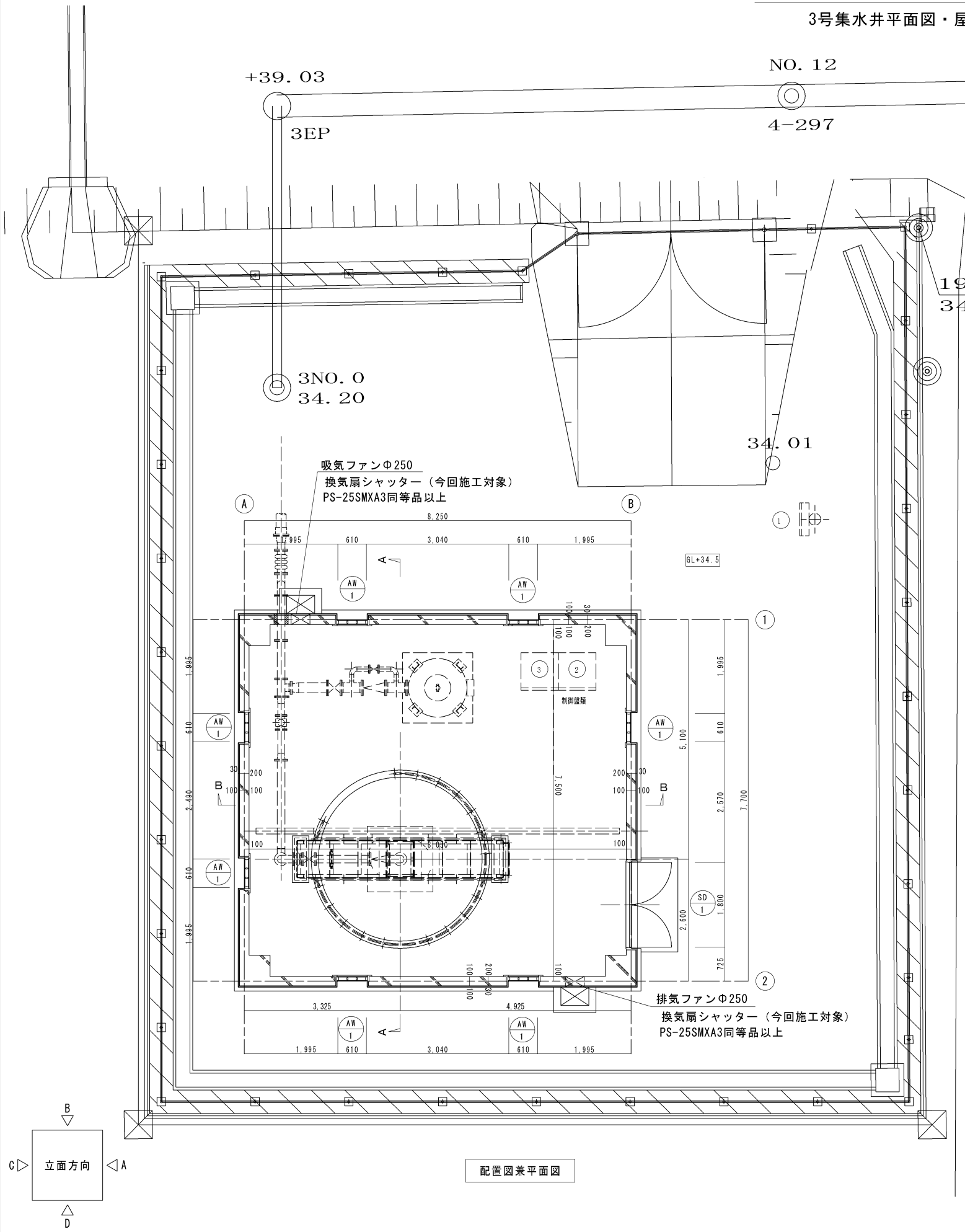


D 立面图

工 事 名	令和6年度 沖永良部農業水利事業 地下ダム周辺整備工事		
図 面 名	集水井境内整備工事 (2/5)		
作成年月日			
縮 尺	S=1/50	図面番号	8-2
会 社 名			
事業(所)名	九州農政局 沖永良部農業水利事業所		

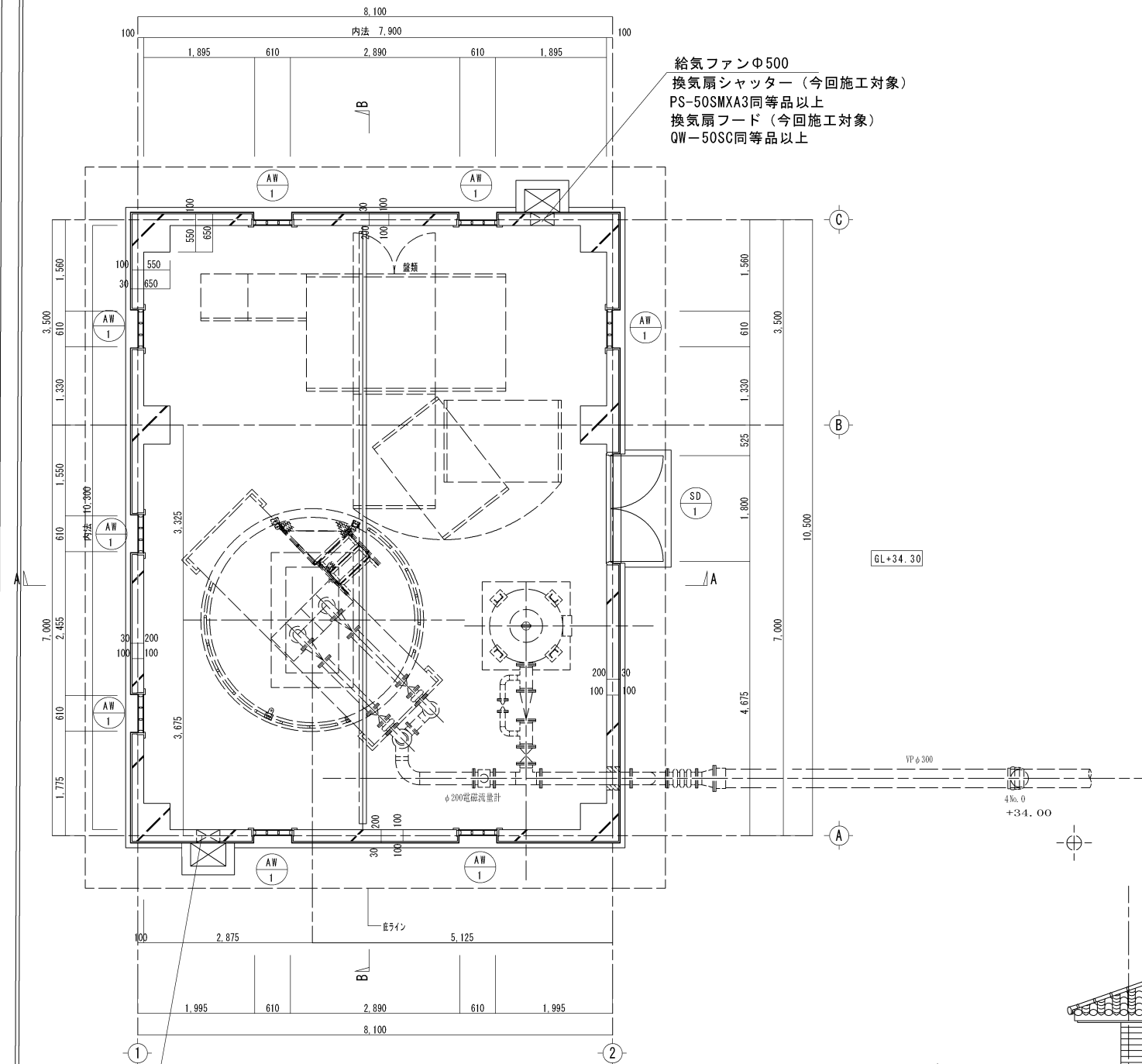
集水井場内整備工図 (3/5)

3号集水井平面図・屋根伏図



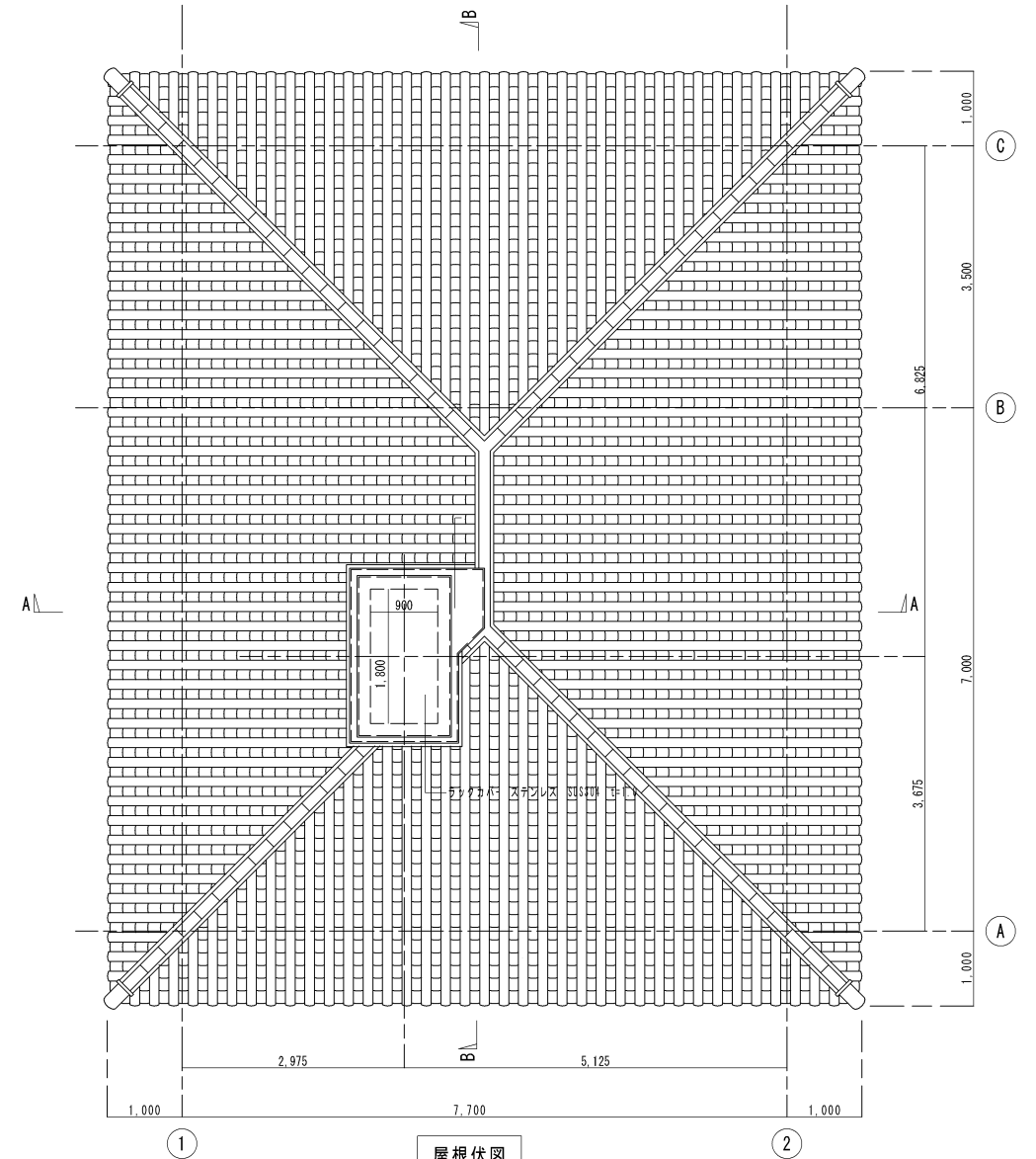
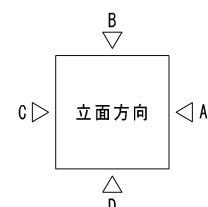
工 事 名	令和6年度 沖永良部農業水利事業 地下ダム周辺整備事業		
図 面 名	集水井場内整備工図 (3/5)		
作成年月日			
縮 尺	S=1/50	図面番号	8-3
会 社 名			
事業(所)名	九州農政局 沖永良部農業水利事業所		

集水井場内整備工図 (4/5)
4号集水井平面図・屋根伏図

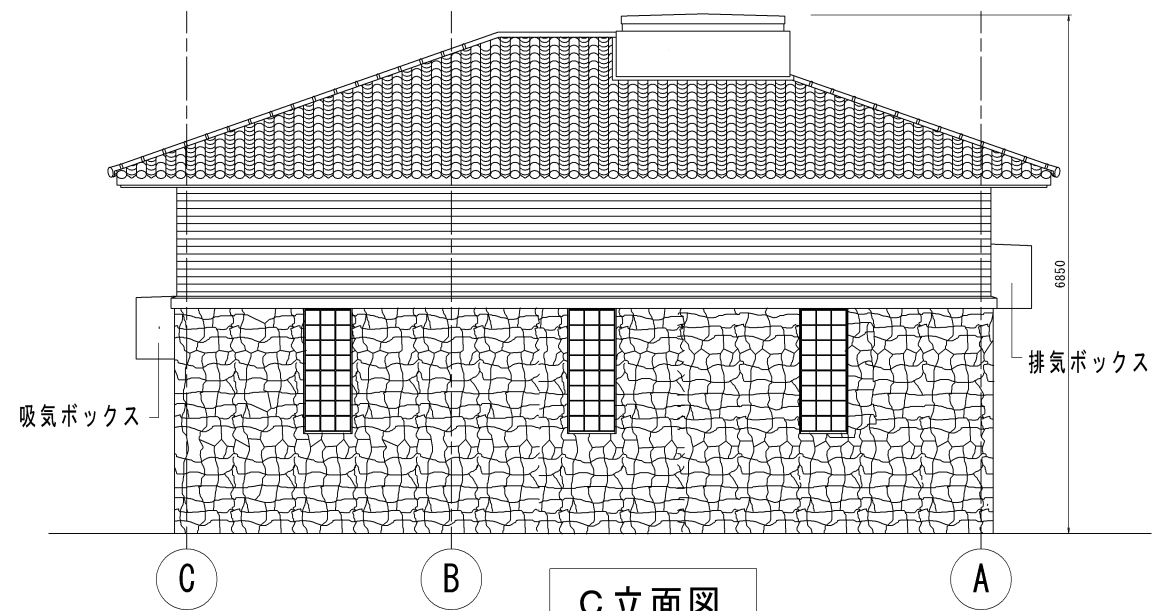


排気ファンΦ400
換気扇シャッター（今回施工対象）
PS-40SMXA3同等品以上

配置図兼平面図



屋根伏図

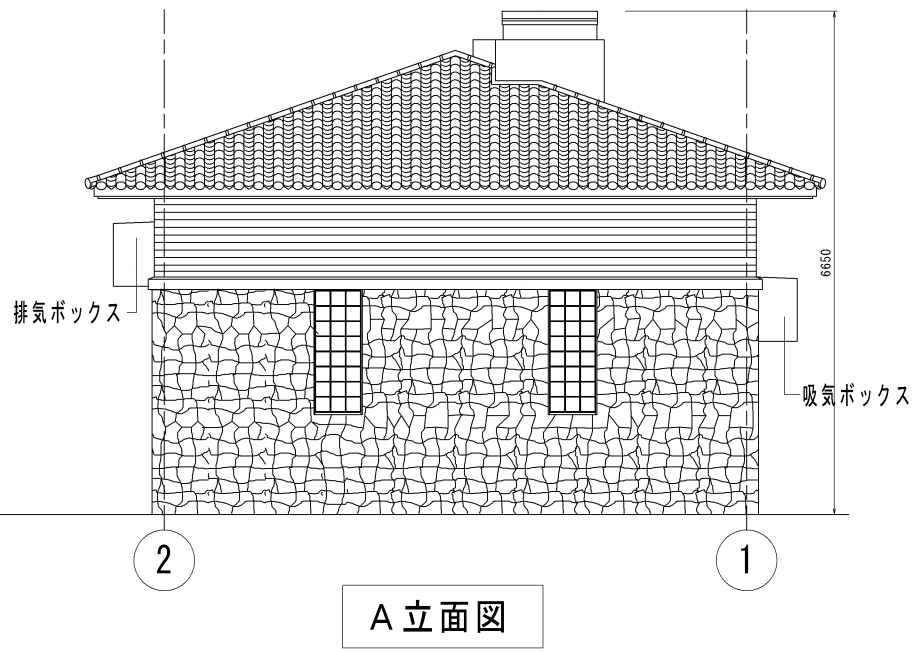
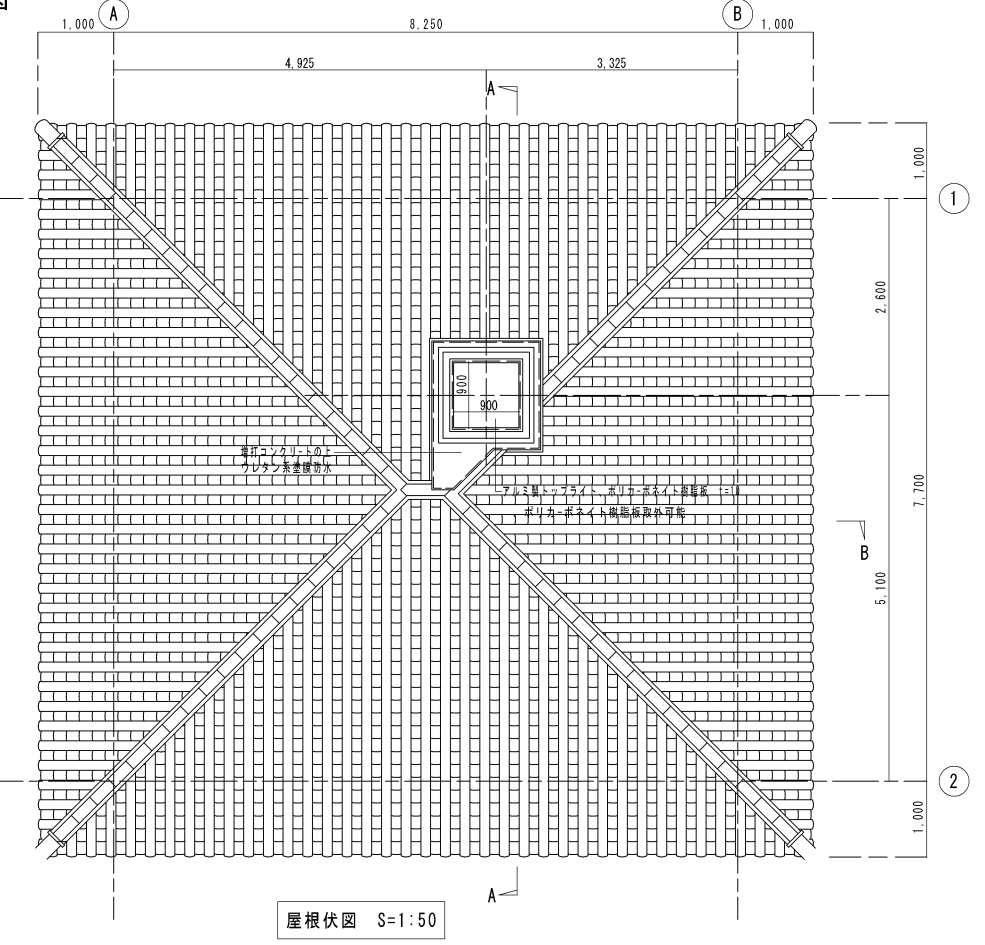
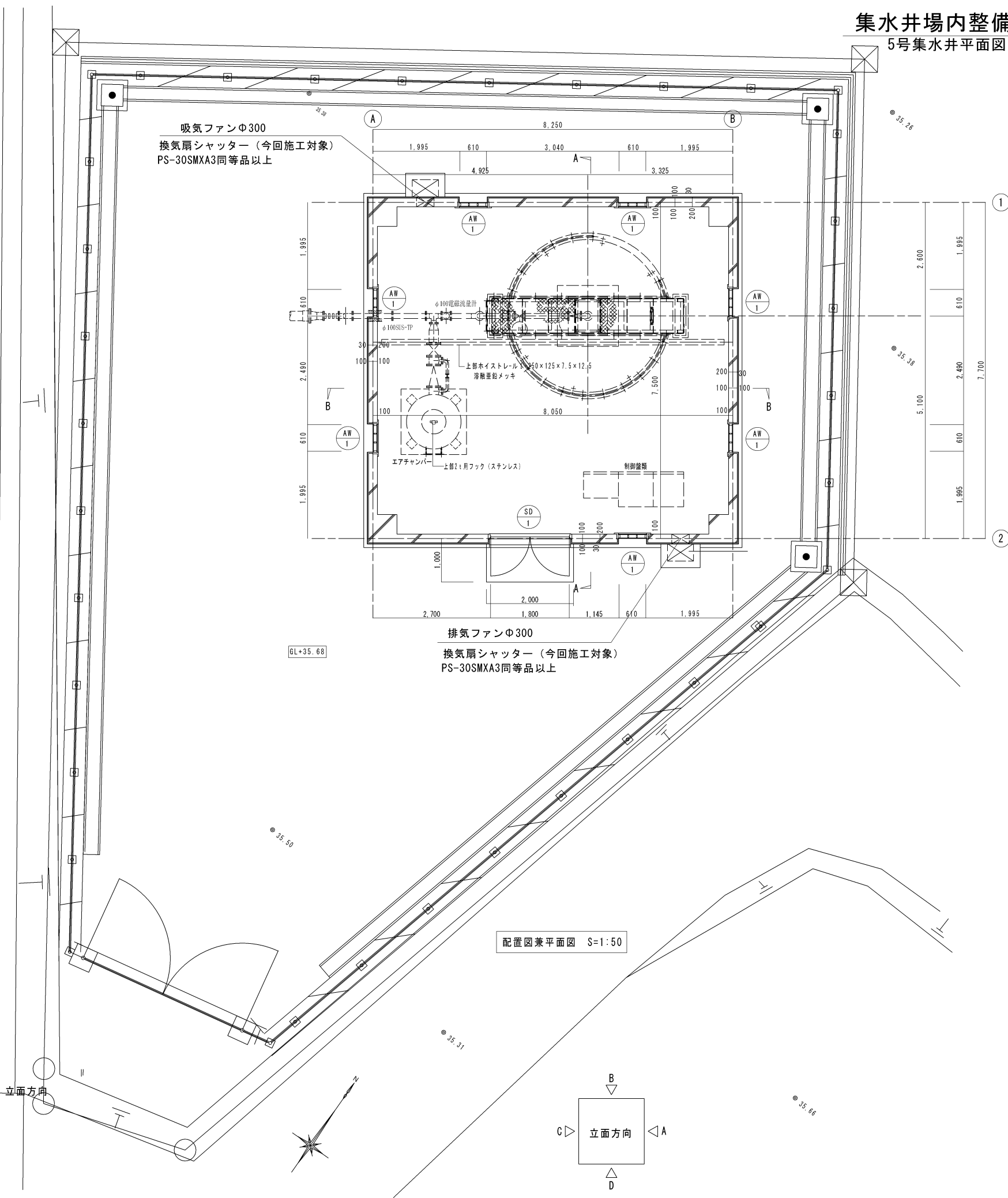


C 立面図

工 事 名	令和6年度 沖水良部農業水利事業 地下ダム周辺整備事業		
図 面 名	集水井場内整備工図 (4/5)		
作成年月日			
縮 尺	S=1/50	図面番号	8-4
会 社 名			
事業(所)名	九州農政局 沖水良部農業水利事業所		

集水井場内整備工図 (5/5)

5号集水井平面図・屋根伏図



工 事 名	令和6年度 沖永良部農業水利事業 地下ダム周辺整備事業		
図 面 名	集水井場内整備工図 (5/5)		
作成年月日			
縮 尺	図 示	図面番号	8 - 5
会 社 名			
事業(所)名	九州農政局 沖永良部農業水利事業所		